



# Ⅳ 市民学習・市民活動活性化 学習事業の概要

## Ⅳ 市民学習・市民活動活性化学習事業の概要

地域課題や生活課題の解決に向け、市民が自分たちで企画提案し、市民館等と「協働」で学びの場を創っていく市民自主学級・市民自主企画事業や、地域文化・芸術を創造していこうとする表現・舞台活動支援などの事業を幅広く展開した。

また、広く市民の活動や市民生涯学習グループのエンパワーメントに資するため、生涯学習的側面から支援していく各種事業を行った

### 1 市民自主学級・市民自主企画事業

#### (1) 企画提案会

学級・事業を企画提案したグループ・個人、市民館等の館長、各館運営審議会委員等を基本構成員として、次年度に実施する事業を民主的な協議により決定した。

#### (2) 市民自主学級

地域や社会の課題などの解決に向けた市民の学習の場づくりを、市民と行政の協働により行い、市民の主体的な生涯学習を支援した。市民が担い手になって市民同士の学び合いの場を創ることを通して、新しい公共性の確立及び自主的な市民学習グループの力量形成が図られた。

#### (3) 市民自主企画事業

地域の特性に応じた生涯学習・文化・芸術の振興や、市民の交流、市民活動ネットワーク化などに向けた多様な形態での学習事業を、市民と行政の協働により実施し、市民の主体的な生涯学習を支援した。市民が担い手になって市民同士の学び合いの場を創ることを通して、新しい公共性の確立及び自主的な市民学習グループの力量形成が図られた。

### 2 市民エンパワーメント事業

#### (1) 市民エンパワーメント研修

市民活動・ボランティア活動に関する学習機会を提供することにより、市民自らが考えながら生活・地域課題等に取り組むことができるように、市民全体の地域づくりを支援する学びを実施した。

#### (2) PTA 活動研修

子どもの健やかな成長を支えるPTA活動のため、各区でそれぞれの特性を活かしながら、これからのPTA活動のあり方や可能性を考える研修を実施した。

#### (3) 生涯学習交流集会

市民主体の生涯学習・社会教育に向けて市民と職員が共に考える場として、「市民自主学級・市民自主企画事業」の報告を含めた発表交流会を多くの館で行い、これからの生涯学習について話し合った。

#### (4) 自主グループ講師派遣

主として生活課題に実践的に取り組もうとする自主学習グループに、専門的・技術的な講師の派遣を支援し、自主学習活動の活性化をめざした。

### 3 表現・舞台活動支援事業

様々な手法による市民の主体的で自由な表現活動を振興し、地域に根ざした市民の文化創造に資するため、教育文化会館、中原市民館、多摩市民館、麻生市民館の4館で各館の特色を生かして実施した。

### 4 学習情報提供・学習相談事業

市民の学習と活動の支援策の一環として、様々な学習情報・市民活動情報を収集・整理し、公開・提供し、市民活動を支える市民相互援助システムづくりを図った。

## Ⅳ 1 ( 1 ) 企画提案会

館名	内容・開催日	構成員	応募・決定状況
教文	市民自主学級 2月27日(日)	教育文化会館館長 教育文化会館運営審議会委員2人 提案者	グループ提案2件、個人提案0件 決定件数2件
	市民自主企画事業 2月27日(日)		グループ提案3件、館提案0件 決定件数3件
大師	市民自主学級 2月27日(日)	教育文化会館館長 教育文化会館大師分館館長 教育文化会館運営審議会委員2人 提案者	個人提案1件 決定件数1件
	市民自主企画事業 2月27日(日)		グループ提案1件、館提案1件 決定件数2件
田島	市民自主学級 2月27日(日)	教育文化会館館長 田島分館館長 教育文化会館運営審議会委員2人 提案者	グループ提案2件、個人提案1件 決定件数2件
	市民自主企画事業 2月27日(日)		グループ提案1件、館提案0件 決定件数1件
幸	市民自主学級 2月27日(日)	幸市民館館長 日吉分館館長 幸市民館運営審議会委員2人 提案者	グループ提案3件、個人提案0件 決定件数3件
	市民自主企画事業 2月27日(日)		グループ提案3件、館提案2件 決定件数5件
日吉	市民自主学級 2月27日(日)	幸市民館館長 幸市民館日吉分館館長 幸市民館運営審議会委員2人 提案者	グループ提案1件、個人提案0件 決定件数1件
	市民自主企画事業 2月27日(日)		グループ提案3件、館提案1件 決定件数4件
中原	市民自主学級 2月26日(土)	中原市民館館長 中原市民館運営審議会委員4人 中原区地域教育会議委員2人 提案者	グループ提案4件、個人提案1件 決定件数5件
	市民自主企画事業 2月26日(土)		グループ提案4件 決定件数4件
	市民自主学級(追加提案) 5月21日(土)		個人提案1件 決定件数1件
高津	市民自主学級 2月19日(土)	高津市民館館長 高津市民館運営審議会委員2人 提案者	グループ提案4件、個人提案0件 決定件数4件
	市民自主企画事業 2月19日(土)		グループ提案3件、個人提案0件 館提案1件 決定件数4件
橘	市民自主学級 2月20日(日)	高津市民館橘分館館長 高津市民館運営審議会委員2人 提案者	グループ提案1件、館提案2件 決定件数3件
	市民自主企画事業 2月20日(日)		グループ提案2件 決定件数2件
宮前	市民自主学級 2月27日(日)	宮前市民館館長 宮前市民館運営審議会委員3人 提案者	グループ提案2件、個人提案2件、館提案1件 決定件数5件
	市民自主企画事業 2月27日(日)		グループ提案5件、個人提案1件 決定件数6件
菅生	市民自主学級 2月19日(土)	宮前市民館館長 宮前市民館運営審議会委員2人 提案者	グループ提案3件、個人提案1件 決定件数2件
	市民自主企画事業(1) 2月19日(土)		グループ提案4件、館提案1件 決定件数5件
多摩	市民自主学級 3月5日(土)	多摩市民館館長 多摩ふれあいまつり実行委員長 多摩市民館運営審議会委員2人 提案者	グループ提案3件 決定件数3件
	市民自主企画事業(1) 3月5日(土)		グループ提案2件、館提案1件 決定件数3件

麻生	市民自主学級 2月19日(土)	麻生市民館館長 麻生市民館運営審議会 委員 麻生市民館地域教育会議 議長	グループ提案2件、個人提案2件 決定件数3件
	市民自主企画事業 2月19日(土)	麻生市民館PTA協議会 副会長 提案者	グループ提案4件、個人提案1件 決定件数5件
岡上	市民自主学級 2月26日(土)	麻生市民館館長 麻生市民館岡上分館館長 麻生市民館運営審議会委員	館提案1件 決定件数1件
	市民自主企画事業 2月26日(土)	麻生区地域教育会議委員 麻生区PTA協議会 副会長 提案者	グループ提案2件、館提案1件 決定件数3件

## IV 1 (2) 市民自主学級

### 教文 「見たい！知りたい！川崎区」

主 題：防災に対する意識を高め、地域へ発信するきっかけづくり

●実施団体：「見たい！知りたい！川崎区」企画運営委員会

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9・15	木	川崎区の町の防災対策や、港湾の防災事情などを知り、その取り組みを学ぶ。自分たちの住む地域と産業とのかかわりを学び、川崎で行われている新エネルギー利用を見学することで、エコ環境の認識を深め、今後地域活動にどのように反映できるか考える	川崎の災害の歴史・川崎区の防災対策の現状～地震対策他	専修大学 教授 大矢根 淳 総務局危機管理室 川崎区役所地域振興課
2	29	木		わがまち川崎～震災時の消防について学ぶ 川崎市消防局川崎消防署見学	川崎消防署予防課 職員
3	10・13	木		太陽光発電による川崎の地球温暖化対策を考える～かわさきエコ暮らし未来館見学	環境局地球環境推進室 職員
4	20	木		資源の有効利用を考える ～川崎バイオマス発電所(扇島)見学	川崎バイオマス発電(株) 技術課課長 大西 敬郎
5	11・10	木		港湾地区の防災対策と現地見学 防災機能と管理体制を学ぶ	港湾局港湾経営部 職員
6	17	木		石油精製過程で発生するガス等を利用した発電事業を学ぶ～東亜石油(株)見学	東亜石油(株)総務課 社員
7	12・1	木		講座を振り返り、地域を再発見し、今後どう活動につなげていくかを考える	大矢根 淳

●開設場所 教育文化会館 他

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 30人(男17人、女13人)

●延べ人数 175人

●企画委員会 8回

●企画委員 6人

### 教文 子どもとのコミュニケーション・関わり方を学ぶ

主 題：子どもとのコミュニケーションのとり方やより良い関わり方を学ぶ

●実施団体：思春期の子どもとのコミュニケーション企画委員会

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11・27	日	子どもと親の気持ちの違いを知る	子どもの心理を学び、エニアグラムで子どもと親の性格・考え方の違いを知る	鶴見大学 生涯学習センター 富澤 優江
2	27	日	子どもの気持を知る コミュニケーション	子どもの気持を能動的に聞く方法を学ぶ	
3	12・11	日	親自身が自分の気持ち を把握する	色彩心理学から親自身の心の状態を知り、心のメンテナンスを図る	
4	11	日	気持を伝える コミュニケーション法	親の気持を子どもに適切に伝える方法を学ぶ	
5	18	日	問題解決を図る コミュニケーション法	ロールプレイによる、問題解決のためのコミュニケーション技術を習得する	
6	18	日	学習のまとめ	学んだことを、家庭や地域でいかに活かしていくかを考える	

●開設場所 教育文化会館

●時間帯 10:00～15:00

●対象 関心のある方

●参加者数 21人(男2人、女19人)

●延べ人数 107人

●企画委員会 5回

●企画委員 5人

## 大師 「子どもの科学実験教室」

主 題：見えないものを見てみよう

●実施団体：「子どもの科学実験教室」企画運営委員会

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7・24	日	子どもの理科離れが取り上げられている今、学校教育とは違う身近な場所で科学実験や科学工作を行い、物の本質を知り、考える力を養う。また実験を通して、科学への理解と興味を深める	顕微鏡を作ろう	科学実験サポーター くじら
2	31	日		物を造って、本質を知ろう	
3	8・28	日		模型を使って仕組みを知ろう	
4	10・30	日		静電気大好き？	株式会社グリーンテクノ 社員
5	11・27	日		化学実験をしてみよう！	昭和電工株式会社 社員

●開設場所 大師分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 小学校4年生以上の子ども

●参加者数 13人(男8人、女5人)

●延べ人数 45人

●企画委員会 5回

●企画委員 5人

## 田島 田島幼児学級「ぴよぴよ」

主 題：子育て中の心身をリラックスさせて親子で豊かに過ごすコツを学ぶ

●実施団体：ぴよぴよ

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・6	木	同年齢の子供を持つ親が子育ての悩みを共有し、その中で子どもの成長を考える。親子で楽しく豊かに過ごすコツを学ぶ	心と身体の癒し方	アロマセラピスト 中井 裕子
2	13	木		命の授業(幼児と性教育)	作家 安達 倭雅子
3	20	木		子どものための韓国料理	料理研究家 金 恵珍
4	27	木		育児の悩みを話し合おう	職員
5	11・10	木		子育て中の身体をほぐそう	健康・体力づくり指導士 伊東 眞理子
6	24	木		施設見学	味の素(株) 社員

●開設場所 田島分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 6ヶ月～2歳児及びその親

●参加者数 36人(男11人女25人)

●延べ人数 132人

●企画委員会 3回

●企画委員 5人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者数 19人(男11人女8人)

●保 育 者 らんたん

## 田島 世代間交流事業「川崎を遊ぼう」

主 題：子ども(小学生以上)も大人も一緒に楽しく遊ぼう

●実施団体：遊友くらぶ

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7・30	土	夏休みと月1回の日曜日などを利用して大人と子どもが川崎市内の自然に触れ、また川崎産まれの野菜を使って料理を作ります。航空会社が自然を守りながら飛行機を安全に運航していることも学びます	オリエンテーション、カレーを作ろう	プラザ田島サークル会員 職員
2	8・28	日		川崎市内の里山歩き	アーバンナチュラルリスト協会 代表 吉田 夏生
3	9・19	月		羽田空港見学(日本航空整備場) バードストライクについて	日本航空 職員
4	10・23	日		プラザ田島「サークル祭」に参加しよう	プラザ田島サークル会員 職員
5	11・27	日		里山で拾った木の実や葉っぱで クリスマスリースを作ろう	吉田 夏生
6	12・11	日		川崎区の里山ボランティアの活動 まとめ「ケーキ作り」	海風の森 代表 原田 歩

- 開設場所 田島分館
- 対 象 小学生以上と大人
- 企画委員会 3回
- 時 間 帯 10:00～15:00
- 参加者数 17人(子11人と大人6人)
- 企画委員 5人
- 延べ人数 85人

## 幸 対話のススメⅡ

主 題：身近な人ともっと語り合うために

●実施団体：対話を楽しむ会

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9・24	土	それぞれが抱えているコミュニケーションに関する悩みを共有しながら、話すのが苦手な人や初対面の人も親しくなれるコミュニケーション・スキルを身につけ、他者とのコミュニケーションが円滑にできるようになることで、身近な人とのコミュニケーション不足の解消を図る	【公開講座】 初対面の人と親しくなれるコミュニケーション体験	ファシリテーター 青木 将幸
2	10・1	土		オリエンテーション／自己紹介 対話での悩みを語り合おう① ～家庭編～	企画運営委員 教育カウンセラー 笈川 邦枝
3	8	土		対話での悩みを語り合おう② ～家庭編・地域編～	
4	22	土		無理せず・無茶せず・あきらめず ～元・企業戦士が、二度、死にかけてわかった大切なこと～	元・IBM 人事 理事 間宮 隆彦
5	29	土		対話での悩みを語り合おう③ ～職場編～	笈川 邦枝
6	11・5	土		身近な人と対話を楽しむための10か条／まとめ	企画運営委員

- 開設場所 幸市民館
- 対 象 15歳以上の関心のある方
- 企画委員会 14回
- 時 間 帯 主に13:30～15:30
- 参加者数 11人(男5人、女6人)
- 企画委員 5人
- 延べ人数 48人

## 幸 おひさまクラブ2011

主 題：同年齢の子どもを持つ保護者と子の学びの場

●実施団体：おひさまクラブ2011

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9・22	木	新しい住民が増えている幸区では、地域とのつながりが希薄で悩みや不安を抱えながら一人で子育てしている人もいます。講座を通して、地域で保護者同士、子ども同士が育ちあい、つながりあう大切さを伝える	オリエンテーション・自己紹介	企画運営委員
2	29	木		【公開講座】 家族が幸せになる輪づくり	NPO 法人孫育て・ニッポン代表 棒田 明子
3	10・6	木		遊びの中で育まれるもの	プレーパークむさしの プレーリーダー 嶋村 仁志
4	13	木		ボディパーカッション 体を使った表現方法を学ぶ	NPO 法人ボディパーカッション協会派遣講師
5	20	木		いい子ってなんだろう	教育ジャーナリスト 青木 悦
6	27	木		なぜそんなにまわりを気にするの	
7	11・10	木		書いて見よう、私の幻の子ども像	企画運営委員
8	12	土		子どもたちの遊びを考える 子ども夢パークに遊びに行こう	
9	17	木		児童室の子どもたち	幸保育学習会 企画運営委員
10	24	木		お話の世界、想像力をふくらませて	おはなしかご 城内 三枝子
11	12・1	木		みんなでお料理、子どもたちのお弁当を作る	栄養士 椎野 紀代子 食育指導士 有山 美恵子
12	8	木		学級の振り返りとまとめ	企画運営委員

- 開設場所 幸市民館 他
- 対象 当該年度中に3歳になる幼児と親
- 参加者数 29人(男8人、女21人)
- 企画委員 10人
- 保育内容 自由遊び
- 保育者 幸保育学習会
- 時間帯 10:00～12:00
- 延べ人数 229人
- 企画委員会 10回
- 保育参加者数 23人(男12人、女11人)

### 幸 ダンボールコンポストで堆肥をつくろう Part II

主 題：花も実もエコガーデニング

●実施団体：新川崎ふるさとづくりの会

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9・25	日	台所で廃棄している生ごみを堆肥化するダンボールコンポストを学ぶことにより、循環型の仕組みを考え、エコ活動を楽しみながら進めるきっかけを作る	【公開講座】 生ごみリサイクルから見えてくる命の循環～真の循環型共生社会とは～	NPO法人 大地といのちの会 理事長 吉田 俊道
2	10・8	土		オリエンテーション 堆肥化の進捗状況から課題と対策を考える(その1)	企画運営委員 川崎市リサイクルリーダー
3	11・12	土		堆肥化の進捗状況から課題と対策を考える(その2)	川崎市リサイクルリーダー
4	12・10	土		堆肥の使い方を学ぶ 実際に堆肥を使って花を植える	川崎市ガーディナー 三亀 イソ子
5	2・18	土		ダンボールコンポストの堆肥分析結果と地域での取り組みを学ぶ 学習のまとめ	環境を考え行動する会メンバー 企画運営委員

- 開設場所 幸市民館
- 対象 関心のある方
- 企画委員会 5回
- 時間帯 10:00～12:00
- 参加者数 30人(男6人、女24人)
- 企画委員 5人
- 延べ人数 93人

### 日吉 川辺のナチュラルリスト入門 Part III

主 題：自然や生きものに触れ合いながら環境保全に取り組む

●実施団体：矢上川で遊ぶ会

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5・3	火	鶴見川・矢上川流域の自然のふれあい体験学習をとおして生きものの生態を学び、環境保護への理解を深める	うなぎ観察会	企画運営委員
2	7・9	土		ミクリわんどのクリーンアップと生きもの観察	
3	24	日		【公開講座】 矢上川生きもの調査	鶴見川流域ネットワーク 岸 由二 他
4	8・6	土		鶴見川流域での魚取り	鶴見川流域ネットワーク 中原 優人
5	6	土		鶴見川流域センター見学と防災ミニ講座	

- 開設場所 矢上川流域 他
- 対象 関心のある方
- 企画委員会 5回
- 時間帯 10:00～12:00
- 参加者数 62人(男28人、女34人)
- 企画委員 7人
- 延べ人数 111人

### 中原 子育てストレスケア

主 題：子育て中の自分を見つめ生きる力を養うためにストレスケアを学ぶ

●実施団体：ほっとポボ

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・16	日	心をほぐし、講座に対して安心感をもつ	心ほぐしのワーク等	企画運営委員
2	23	日	セルフケアの方法を探る	コーチングスキルを学ぶ	米国NLP協会認定マスター プラクティショナー 高野 まゆみ
3	11・6	日	セルフケアの方法を探る	怒りのしくみを学ぶ	日本アンガーマネジメント協会 認定講師 安藤 俊介

4	20	日	自己表現を实践することで自己肯定感を高める	自己表現ワークの实践	企画運営委員
5	27	日		自己表現ワークの实践・まとめ	

- 開設場所 中原市民館
- 対 象 関心のある方
- 企画委員会 4回
- 保育参加者数 12人(男7人、女5人)
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 参加者数 25人(男2人、女23人)
- 企画委員 18人
- 保 育 者 ナルク川崎
- 延べ人数 76人
- 保育内容 自由遊び

## 中原 子ども大好き 私も大好き

主 題：ちょっと待つ子育てしてみませんか

●実施団体：レインボーリング

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9・16	金	親として“初心者”同士が共感し合い“ありのままの子ども・自分・家族”を見つめることによって、子育てに肩の力を抜いて、ゆとりを持てるようになる	皆さんこんにちは 別室保育について	保育ボランティアグループ にじの会
2	30	金		これからよろしく!～自己紹介	企画運営委員
3	10・7	金		子どもの心に寄り添って	りんごの木 代表 柴田 愛子
4	14	金		2～3歳児の自我の発達 ～子どもの育つ力を信じて	植松メンタルヘルス・ルーム 主宰 臨床心理士 植松 紀子
5	21	金		2～3歳児の生活習慣	中原区役所保健福祉センター 主任 浅野 智子
6	28	金		子どもの成長を感じる ～保育室の子ども達の様子	にじの会
7	11・4	金		しつけと虐待はどう違うの?	子どもの虐待防止センター 青木 郁美
8	12	土		パパも一緒に	NPO 法人フリースペース たまりば理事長 西野 博之
9	18	金		家族で暮らすということ	里親 坂本 洋子
10	25	金		いまの私～自分を見つめる	川崎いのちの電話 元研修担当 豊田 君子
11	12・2	金		学習を振り返って	企画運営委員 にじの会
12	9	金		みんなでお楽しみ会	

- 開設場所 中原市民館
- 対 象 2～3歳児を持つ親
- 企画委員会 6回
- 保育内容 自由遊び・散歩他
- 保 育 者 にじの会
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 参加者数 25人(男9人、女16人)
- 企画委員 12人
- 保育参加者数 16人(男7人、女9人)
- 延べ人数 167人

## 中原 パパ塾

主 題：地域&子育て&パパのネットワークを考える

●実施団体：パパ塾

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7・3	日	ワークライフ・バランスを学び、父親の子育て参加を促し、地域のパパネットワークを作りを目指す	ワークライフ・バランスとパパネットワークを考えよう	NPO 法人ファザーリングジャパン 理事 東 浩司

2	8・7	日		パパも食育について考えよう	食育指導士・野菜ソムリエ 小磯 ふき子
3	9・10	土		家庭でもできる乳幼児救急法	日本赤十字社神奈川県支部 職員
4	10・16	日		命の大切さを学ぶ	夢見ヶ崎動物公園 職員
5	11・13	日	ワークライフ・バランスを学び、父親の子育て参加を促し、地域のパパネットワークを作りを目指す	パパへ 地域活動のススメ	NPO 法人ファザーリング ジャパン理事 川島 高之
6	12・3	土		伝統遊びを学ぼう(凧作り)	NPO 法人ファザーリング ジャパン会員 宮島 道信
7	1・29	日		子どもの権利条例とノーマライゼーション	障害者就労支援事業所ダン ウェイ(株) 取締役社長 高橋 陽子 女優・メンタル心理カウンセ ラー 東野 醒子
8	2・19	日		地域&子育て&パパネットワークを考える	東 浩司

- 開設場所 中原市民館 他
- 対 象 乳幼児を持つ父親とその家族
- 企画委員会 10回
- 保育内容 自由遊び
- 保 育 者 高津市民館登録ボランティア
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 参加者数 20 家族
- 企画委員 7人
- 保育参加者数 5人(男4人、女1人)
- 延べ人数 110人

## 中原 ノーマライゼーションの世界を作ろう！

主 題：自立と共生の地域社会づくり

●実施団体：ひまわり～ノーマワールドの会～

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11・5	土	障がい者が支える側になるユニバーサルデザインを考える	【公開講座】 音楽の力を被災地に！～ロックンロールヘルパーはトウレット症候群～	ロックデュオ 歌正(うたまさ)～有友 正隆、村松 ショータロー
2	12・4	日	視覚障害についての理解を深める	想像力で心豊かに！～網膜色素変性症を抱えて生きる舞台女優～	劇団「激弾 BKYU」代表・メンタル心理カウンセラー 東野 醒子
3	2・5	日	高齢者体験を通じてバリアフリーの地域づくりを考える	高齢者に寄り添うために(高齢者体験/介護体験)	ケアセンター介護福祉士会 たかつ 介護福祉士・介護支援専門員
4	3・4	日	車椅子体験を通じてバリアフリーの地域づくりを考える	車椅子から学ぶバリアフリー(車椅子体験)	長瀬 紀子
5	18	日	1～4回迄の体験を通じて、振り返る	全体を振り返って	企画運営委員

- 開設場所 中原市民館
- 対 象 関心のある方
- 延べ人数 128人(公開講座71人)
- 時 間 帯 主に10:00～12:00
- 参加者数 33人(男14人、女19人)
- 企画委員会 10回
- 企画委員 4人

## 中原 なかはらを探究しよう！

主 題：身近にある文化財を知ってなかはらの魅力を再発見しよう！

●実施団体：なかはら探究会

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11・19	土	文化財の基礎を学び、区内にある身近な文化財を知ることで中原区のまちの魅力を再発見する	文化財を知ろう！そもそも文化財とは何か	郷土史研究者 村田 文夫

2	12・3	土		文化財を見よう！ フィールドワークと市民ミュージアム展示の解説	企画運営委員 市民ミュージアム 学芸員 望月 一樹
3	1・10	火	文化財の基礎を学び、区内にある身近な文化財を知ることで中原区のまちの魅力を再発見する	川崎中原七福神めぐり・フィールドワーク	企画運営委員
4	21	土		地名を知ろう！ 地名の由来は？	川崎地名研究会 菊池 恒雄
5	2・4	土		社寺を知ろう！ 中原街道沿いの社寺	望月 一樹
6	3・3	土		ふりかえり なかはらの魅力ってなあに？	企画運営委員

- 開設場所 中原市民館 他
- 対 象 関心のある方
- 企画委員会 12回
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 参加者数 32人(男18人、女14人)
- 企画委員 7人
- 延べ人数 124人

## 中原 学びと出会いのネットワークを作ろう

主 題：なかはらでの学びと出会いのネットワークをつくろう！

●実施団体：学びと出会いのネットワーク

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9・29	木	「3.11」後の社会教育を考える	「3.11」フクシマ後をどう生きるか？価値観が展開した今求められる社会教育とは	恵泉女学園大学 教授 上村 英明
2	10・22	土	中原区内の社会教育施設の資源の活用と連携	【公開講座】 平和公園フィールドワーク 戦時下・占領下の中原から「平和公園」「平和館」へ	明治大学 講師 渡辺 賢二
3	27	木	中原市民館の学びからリソース資源の活用方法を学ぶ	①中原市民館「平和教育学級」から存在が明らかになった戦跡「旧陸軍登戸研究所」 ②中原市民館 市民自主企画「川崎中原の空襲・戦災を語り継ぐ」の実践から	元中原市民館職員 川崎中原の空襲・戦災を記録する会 松元 泰雄
4	11・6	日	中原区内の社会教育施設の資源の活用と連携	【公開講座】 テーマ「原子力」市民ミュージアム 所蔵映像上映会と講演①	市民ミュージアム 学芸員 濱崎 好治
5	12	土		【公開講座】 テーマ「原子力」市民ミュージアム 所蔵映像上映会と講演②話し合い(課題解決に必要な市民の学びに社会教育施設をいかに活用するか)	
6	12・10	土	他の自治体の社会教育活動に学ぶ	【公開講座】君津市の社会教育施設見学と交流	千葉大学 教授 長澤 成次
7	1・12	木	韓国の社会教育活動に学ぶ	韓国の社会教育・市民の学び	首都大学東京 准教授 金 侖貞
8	2・4	土	川崎の社会教育活動に学ぶ	川崎の社会教育 50年史刊行以降の激動の時代をふりかえる	元幸市民館 館長 小林 雄介
9	16	木	まとめとふりかえり	未来へつなぐ ～「学び」の成果をこれからの活動に生かすには	企画運営委員

- 開設場所 中原市民館 他
- 対 象 関心のある方
- 企画委員会 5回
- 時 間 帯 主に18:30～20:30 土日10:00～16:00
- 参加者数 48人(男27人、女21人)
- 企画委員 10人
- 延べ人数 82人

## 高津 思春期ナビ2

主 題：大人のための学び場

●実施団体：TO YOU

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9・ 4	日	自分と子どもの抱える問題を見つめなおし多様な生き方を受け入れる。受講者がお互いに支えあえる関係づくりを目指す	レクチャー「子どもを取り巻く状況」 子どもたちの今に向き合おう!	NPO 法人 フリースペースたまりば 理事長 西野 博之
2	26	月		ワーク「思春期トーク」 ～こんなとき、どうする～ 聞いて、話して、つながろう!	
3	10・ 12	水		レクチャー「バウンダリーワーク」 ～わたしと子どもを大切に境界～両者が“良い関係”を築き保つためのかたち	白梅学園大学 教授 長谷川 俊雄
4	24	月		グループワーク「かあさん(とうさん)トーク」話して、聞いて、つながろう!	企画委員
5	11・ 5	土		ワーク「子ども・若者たちのこころの声」 ～J・POP に寄せて～ 歌詞が伝える子どもの想い!	長谷川 俊雄

●開設場所 高津市民館

●時 間 帯 主に 10:00 ～ 12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 32 人(男 0 人、女 32 人)

●延べ人数 96 人

●企画委員会 13 回

●企画委員 13 人

## 高津 川崎の街道と城・稲毛三郎重成との関わり

主 題：地域の史跡や文化の学習と地域史と文化財の保存や普及

●実施団体：高津歴史・文化研究会

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9・ 6	火	郷土史家による講義、現地見学会を通して高津区及び隣接する宮前、多摩区内の津久井道、神奈川道周辺の史跡、城跡、併せて地域の開発に尽力した稲毛三郎重成の偉業を学び、その成果を見学用マップとして作成・配布する。この活動を通じて、歴史や文化遺産を尊重し、その保存を進める市民活動を活性化する	オリエンテーション 石造物について	郷土史家 小松 茂生
2	27	火		津久井道・神奈川道 生活と文化	郷土史家 中平 龍二郎
3	10・ 4	火		見学会 神奈川道を歩く	郷土史家 佐久間 信久 中平 龍二郎
4	18	火		稲毛三郎と城 小沢城・枳形城・作延城	市民ミュージアム 学芸員 望月 一樹
5	11・ 2	水		見学会 広福寺・枳形城址・旧日本軍登戸研究所	郷土史家 對馬 醇一 佐久間 信久
6	15	火		見学会 作延城址・松寿弁財天・五所塚・妙楽寺	郷土史家 渡辺 美彦 佐久間 信久
7	12・ 20	火		オリエンテーション 意見交換	企画委員
8	1・ 17	火		コースマップ作り アンケート	
9	31	火		コースマップ作り まとめ	

●開設場所 高津市民館

●時 間 帯 主に 13:30 ～ 16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 29 人(男 20 人、女 9 人)

●延べ人数 191 人

●企画委員会 8 回

●企画委員 9 人

## 高津 探検、発見！高津百景

主 題：高津区における高津らしい風景を学ぶ

●実施団体：高津風景研究会

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・ 1	土	風景を見る視点を学ぶ	オリエンテーション 風景の見方、撮り方の説明、講習 景観まちづくりの講義	写真家 小池 汪 企画委員
2	16	日	実際の撮影を通して風景の見方を学ぶ	まち歩き、写真撮影の実習	

3	11・3	木	風景の見方、捉え方や考えを聞き、共有し評価する	高津の風景写真の講評、風景ごとに選別し高津百景候補を絞り込むワークショップ	写真家 小池 汪 企画委員
4	22	火		写真を持ち寄り、新・高津百景候補を選定するワークショップ	石塚デザイン研究所 千葉 晋也
5	12・9	金	川崎市の今後のまちづくりの方法を学ぶ	地域課題の共有と高津のまちと景観について考える話し合い	まちづくり局計画部 部長 木村 純一 企画委員

- 開設場所 高津市民館
- 時間帯 主に10:00～12:00
- 対象 川崎市内在住、在勤の方
- 参加者数 23人(男12人、女11人)
- 企画委員会 3回
- 企画委員 7人
- 延べ人数 92人

## 高津 これってほんとうにエコ!?

主 題：ミックスペーパー・プラの分別から環境問題を考えよう

●実施団体：高津エコ学び隊

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7・1	金	ミックスペーパー分別やプラスチック製容器包装分別についての学習を中心に高津区での学習を通して身近な環境問題を考える契機とする。市内で始まった新たなゴミ分別の具体的な方法や素朴な疑問について市民目線で考え、いずれは家庭や地域での分別における指導的役割を果たす市民を育成する	川崎市における廃棄物施策について「3Rの推進」	環境局廃棄物政策担当 担当係長 小林 繁弘
2	8	金		3Rの基本、ごみの減量、リサイクル推進についての学習	紙製容器包装リサイクル推進協議会 専務理事 石坂 隆
3	22	金		ミックスペーパーとプラスチック製容器包装分別について	宮前生活環境事業所 職員
4	8・25	木		【施設見学】①分別されたミックスペーパーは何にリサイクルされるのか?②分別されたプラスチックは何にリサイクルされるのか?	三栄レギュレーター 社員 JFE プラリソース 社員
5	9・2	金		まとめと振り返り	NPO 法人アクト川崎 副理事長 庄司 佳子

- 開設場所 高津市民館 他
- 時間帯 主に10:00～12:00
- 対象 関心のある方
- 参加者数 24人(男0人、女24人)
- 企画委員会 5回
- 企画委員 5人
- 延べ人数 44人

## 橘 認知症を理解する

主 題：地域で支えあうために

●実施団体：認知症学級企画運営委員会

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11・17	木	知っていそうで、知らない認知症～認知症をきちんと理解する	認知症とはどんな病気について学びます。○認知症～その原因と診断 ○認知症の具体的な具体的な症状とその進行 ○自分や家族が認知症と診断された時	帝京大学溝口病院 脳神経科医師 中根 一
2	24	木	認知症の家族の体験を聞く	認知症介護をしている家族の方の話聞くことで、本人や家族のかかえる困難や気持ちを理解する	子母口介護者教室 世話人 川島 たき子 『息子介護』著者 鈴木 宏康
3	12・1	木	どうする?自分が、家族が、「認知症かな」と思ったら・・・	自分自身や家族が認知症かなと思ったら、具体的にどうしたらよいか、認知症に関わる公的支援の制度や施設はどうなっているのか、について学ぶ併せて、家族や周辺の人はどう接したらよいか、地域での支えあいの可能性はあるのかについて考える	認知症介護指導者 田邊 浩康 地域包括支援センタースタッフ 高津区保健福祉センター職員

4	8	木	地域での支えあい～実際の事例に学ぶ	①【認知症への理解を広げる取り組み】 お芝居や紙芝居を利用した認知症サポーター養成講座を通して、地域全体へ認知症に対する理解が深まることにより、一層助けあえる町になることを目標に活動している ②【はいかい行動などへのサポート】 道に迷ったり遠くまで行ってしまったりして、家族だけでは対処しきれない時、地域住民によるサポートを目指す。認知症の方の見守りや声掛け、行方不明情報のネットワーク化など	横浜市潮田地区ケアプラザ スタッフ 松本 賢剛 杵掛 圭紀 しおかぜ会 中川 京子 山田 あゆみ 川副 栄子 NPO 法人防犯ネットワーク 北爪 正樹 わんわんパトロール あい 代表                                鈴木 雅子
5	15	木	私たちにできることは?～小さなホットスペースづくりを考える	地域での支えあいのために、できることを考えます。認知症当事者・家族・関係機関・関係者・地域の人たちが集ったり、ともに考えたり、つながりをつくったりすることのできるような小さなスペースづくりを探ってみます	助言者 地域包括支援センター 職員 高津区保健福祉センター 職員 高津区社会福祉協議会 職員
6	1・26	木	認知症を学び、地域で支えよう～認知症サポーター養成講座	認知症という病気について理解する 認知症の人にどう対応したらよいか 家族の思いを理解する 地域で支えるためにどうしたらよいか	認知症介護指導者 田邊 浩康 地域包括支援センタースタッフ

- 開設場所 橋分館
- 対象 関心のある方
- 延べ人数 289人
- 時間帯 13:30～15:30
- 参加者数 74人(男14人、女60人)
- 企画委員会 5回
- 企画委員 11人

## 橘 子どもの成長を見つめよう

主 題：発達障がいを理解する

●実施団体：トゥインクルスター

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・13	金	発達障がいの特性	発達障がいについて正確な情報を知り、障がいの特性を理解する	川崎市総合教育センター 特別支援教育センター 室長 巴 好子
2	20	金	家庭や集団での子どもとの関わり方	子どもの特性を理解し、親子の関わり方や集団での関わり方を考える	親業インストラクター/コミュニケーショアドバイザー 松本 純
3	27	金	幼児期の個と集団での育ち	幼児期の子どもの育ち、特に子どもの対人関係や集団との関わり方を知る	元日本福祉大学 教授 元和光鶴川幼稚園 副園長 秋野 勝紀
4	2・3	金	通級学級での育ちと進学・就労の課題	川崎市の通級学級の手続きや教育内容、進学・就労の現状と課題を知る	教育委員会 学校教育部指導課 指導主事 栗山 八寿子
5	10	金	保護者の立場から見た進学・就労の課題	発達障がい児の子育ての体験談を聞く。特に特に進学・就労について工夫した点や苦心した点を知る	保護者 田口 真喜雄 田口 すみえ
6	17	金	ふりかえり 今後の活動に向けて	講座をふりかえり、地域の理解や今後の活動に向けて話し合う	企画運営委員

- 開設場所 橋分館
- 参加者数 22人(男0人、女22人)
- 企画委員 9人
- 保育参加者数 13人(男8人、女5人)
- 時間帯 10:00～12:00
- 延べ人数 104人
- 保育内容 自由遊び
- 保育者 ナルク・川崎
- 対象 関心のある方
- 企画委員会 28回

## 宮前 宮前親子学級

主 題：いっしょに育とう！ママもキッズも

●実施団体：親子学級企画委員会「おひさま」

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9・ 8	木	オリエンテーション	ようこそ！親子学級へ	保育者 企画委員
2	15	木	子どもの育つ力を知る	仲間になろうよ	子育てアドバイザー 大田 京子
3	22	木		映画『アリサ』観賞	企画委員
4	29	木		子どもの発達に遊びが大切なワケ	帝京大学 教授 杉本 真理子
5	10・ 6	木	前半の振り返り	話し合い	企画委員
6	13	木	保育室から	子どもたちの様子(ビデオ)	保育者 企画委員
7	20	木	人(地域)とのつながりを感じる	私の居場所をつくる	子育て・育児者支援グループ わたぼうし 山田 悦子
8	27	木		これからのわたし	(有)毎日の生活研究所 乳幼児外遊び「KOPA」 代表 矢郷 恵子
9	11・ 3	木		パパと遊ぼう	NPO 法人日本冒険遊び場づくり協会 理事 嶋村 仁志
10	10	木		私をみつめる	泉福寺 副住職 浮岳 亮仁
11	17	木		つながっていく大切さ	山田 悦子
12	24	木		先輩ママとティータイム	企画委員
13	12・ 1	木	学習のまとめ	子どもたちの様子(ビデオ)	保育者 企画委員
14	8	木		記録集作成	企画委員
15	15	木		話そう！これからのこと	

●開設場所 宮前市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 平成20年4月2日～平成22年4月1日生まれの第1子を持つ親と子

●参加者数 19人(男0人、女19人) ●延べ人数 268人

●企画委員会 15回 ●企画委員 10人

●保育内容 保育室での成長を促す自由遊び

●保育参加者数 18人(男7人、女11人)

●保育者 個人協力者

## 宮前 発達障がいと特別支援教育3『自立へ向けて』

●実施団体：1st サポートーズ宮前

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・ 3	月	中学校以降の特別支援教育	川崎市内中学校での特別支援教育の現状と課題、後期中等教育以降の支援について	NPO フトゥーロ 所長 川崎市巡回相談員 安住 ゆう子
2	4	火	身につけておきたいスキルについて	ジョブスキル・ソーシャルスキルの具体例・身につける方法・様々な支援の方法	
3	14	金	川崎市の教育ビジョン	【公開講座】幼児期から自立まで、特別支援教育の観点をふまえた川崎市の方針と、川崎市の教育の理念について	教育委員会 教育長 金井 則夫

4	11・ 1	火	義務教育後の進路の 選択肢	・県立高等学校での特別支援教育について ・中学校以降の進路について	神奈川県教育委員会 教育課程指導グループ 指導主事 峰尾 智子
5	15	火		・後期中等教育について ・就労にかかわる福祉の制度を学ぶ	総合教育センター 指導主事 吉田 宴
6	29	火	さまざまな自立へのか たち	・高等教育・就労・その他の進路選択の現状と 課題 ・自立へむけて・自立後の支援等について	健康福祉局 障害者更正相談所 心理判定員 荻野 恵子

- 開設場所 宮前市民館
- 対 象 発達障がい児ほか、つまずきのある子どもを持つ保護者
- 参加者数 38人(男1人、女37人)
- 企画委員会 11回
- 保育内容 自由遊び
- 保 育 者 宮前市民館保育ボランティア
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 延べ人数 224人(公開講座を含む)
- 企画委員 6人
- 保育参加者数 2人(男1人、女1人)

## 宮前 犬と猫と人間のよりよい暮らし

主 題：かけがえのない生命を守るために私達ができること

●実施団体：犬と猫と人間のよりよい暮らし実行委員会

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・ 29	土	ペットの現状	殺処分・地域猫問題を通して飼い主・保護団体・行政それぞれの取組みについて	企画委員
2	11・ 5	土	動物愛護法	動物愛護法の歴史、現在の愛護法から、改正案について	神奈川県動物愛護協会 会長 山田 佐代子
3	12	土	飼い主の責任	人と動物の調和のとれた共生に向けた取り組みについて	横浜動物愛護センター センター長 泉 俊明
4	27	日	かけがえのない命	【公開講座】 飼い主・行政・ボランティア活動など様々な立場から視点と、必要な市民力について	前衆議院議員 藤野 真紀子
5	12・ 3	土	人と動物の共生	・家族の一員としての動物 ・動物を守る活動と共生	企画委員

- 開設場所 宮前市民館
- 対 象 関心のある方
- 参加者数 34人(男6人、女28人) 公開講座のみ14人(男1人、女13人)
- 延べ人数 100人(公開講座含む)
- 企画委員会 6回
- 企画委員 5人
- 時 間 帯 13:30～16:00 ④のみ10:00～12:00

## 宮前 市民自主学級「小刀を使いこなしてもの作り」

主 題：物づくりをとおして刃物を扱うことへの理解と世代間交流を図る

●実施団体：小刀を使いこなしてもの作り企画委員会

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7・ 9	土	道具と刃物に対する 知識と使い方を学ぶ	刃物の知識 用途に合った正しい使い方	鋏鍛冶 北島 和男 ウッドクラフトクラブ 代表 鈴木 敬一郎
2	16	土	地域活動の現地研修 と工作材料集め	里山づくり活動の話しを聞く 体験学習(竹の切り出しと小枝収集)	水沢森人の会 清水 良一
3	23	土	刃物を扱うスキルを身 につける	竹細工に挑戦	助言者 ウッドクラフトクラブ
4	8・ 6	土		竹細工の仕上げ	
5	21	日	ボランティア活動を体 験することで地域活 動に関心を持つ	地域の達人とともにボランティア活動を体験する	企画委員

6	27	土	自分で作ったものを活用することで物づくりの楽しさをさらに体感する 体験発表とまとめ	自分で作り上げたものを実際に使って競技する	企画委員
---	----	---	----------------------------------------------	-----------------------	------

- 開設場所 宮前市民館 他
- 時間帯 13:30～15:30
- 対象 宮前区在住・在勤の保護者と小学3年以上の子ども
- 参加者数 27人(男15人、女12人)
- 延べ人数 120人
- 企画委員会 5回
- 企画委員 11人

## 宮前 老後を安心して暮らしていくには

主 題：人や地域とのつながりを考え今後の活動への基盤づくり

●実施団体：老後を安心して暮らしていくには企画委員会

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・25	水	地域で安心して暮らし続けるために	【公開講座】 シニアライフを安心して支えあえる地域を目指そう	福祉ジャーナリスト 村田 幸子
2	2・8	水	公的支援制度を知る	公的支援制度や区内の現状を知る	地域包括支援センター みかど荘 職員 大塚 靖夫 宮前区役所高齢者支援課 職員 岸田 いづみ
3	22	水	地域のつながりを考えよう	地域での支えあいや、今後どうすべきか事例を交えて考える	川崎市認知症ネットワーク 副代表 鈴木 雅子 老後を安心して暮らしていくには企画委員 竹田 恭子
4	3・7	水		もう一度地域とのつながりを考えよう	田園調布学園大学 教授 小林 俊子
5	21	水	これからの地域を考える	安心して暮らせる地域について考える	大塚 靖夫

- 開設場所 宮前市民館
- 時間帯 13:30～15:30
- 対象 関心のある方
- 参加者数 32人(男15人、女17人)
- 延べ人数 143人
- 企画委員会 7回
- 企画委員 3人

## 菅生 人生の最終章を安心して生きるために

主 題：人生の最終章に自分の考えが貫かれるために役立つ情報を学ぶ

●実施団体：人生の最終章を安心して生きるために実行委員会

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9・8	木	人生の最終章に自分の考えが貫かれた生き方をするために	聖マリアンナ医大(高度医療機関)の役割と限界から正しい医療機関のかかり方を知る	聖マリアンナ医科大学 ソーシャルワーカー 福田 羽衣
2	22	木		上手に介護保険を使うために どんなサービスがあるかを具体的に知る	鈴の会 鈴木 恵子
3	10・13	木		延命措置と尊厳死 医療機関の応援があれば家庭で看取することは難しいことではない	青葉の丘 生活部長 篠田 富子
4	27	木		相続対策 新しい税制で相続はどう変わったか 成年後見制度で生活の質を高める	司法書士 久保 巖
5	11・10	木		葬儀のあれこれ 実際に調べた葬儀のいろいろを聞く	宮前区退職者の会 副会長 広岡 達郎
6	24	木		家族間での確認は 大事なものは元気なうちに家族で話し合うこと	企画メンバー

- 開設場所 菅生こども文化センター
- 時間帯 10:00～12:00
- 対象 関心のある方
- 参加者数 140人(男58人、女82人)
- 延べ人数 582人
- 企画委員会 10回
- 企画委員 6人

## 菅生 より豊かに人とつながっていくために

主 題：地域社会での人間関係をスムーズにつなげるために学ぶ

●実施団体：イルカの会

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・12	木	オリエンテーション・自己紹介	参加者同志のコミュニケーションを図る	心の笑顔サポートセンター 石橋 由美子
2	19	木	I'm OK ありのままの自分を受け入れる	自己認識して、自己肯定感について学ぶ。自分がかげがえのない存在に気付く	アサーション・トレーナー 柴田 頼子
3	26	木	You're OK 相手を尊重する相互理解	励ます、いたわる、褒める、あなたはあなたのままでいい。自分らしく自己表現する	
4	2・2	木	人との豊かなつながりとは？	参加者各自の抱える問題、気になることを出し合う	石橋 由美子
5	9	木	家族のコミュニケーション方法を考える	夫婦、親子の関係において相互尊重することで、家族のつながりを深める	菅生・蔵敷子ども文化センター 総括館長 針山 直幸
6	16	木	地域社会での問題について考える	参加者の視点から地域の課題を探る	かしのき保育園 園長 福島 真

●開設場所 菅生分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 22人(男1人、女21人)

●延べ人数 103人

●企画委員会 6回

●企画委員 6人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者数 7人(男5人、女2人)

●保 育 者 登録ボランティア

## 多摩 子育て期の女性の心と身体を考える

主 題：お母さんも自分の健康を気にする生活をしよう

●実施団体：たまザーもも倶楽部

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6・3	金		オリエンテーション／自己紹介 健康管理の大切さを知ろう	地域保健福祉課 保健士 職員
2	16	木	子育て期の女性は、 家族の健康には気を使 うが自分の身体と心 については省みる余 裕がないのが実情 である自分の健康を 管理することを意識 づけ、検診などに行 きやすい環境づくりを めざす	自分の心や気分を自分でコントロールできる方法を学ぶ	専修大学 心理相談室 波田野 由美
3	23	木		家族での話し合いの場をセッティングしよう／みんなて語ろう 1	ハーブセラピスト 佐藤 千鶴子 職員
4	30	木		身体を動かしてリフレッシュ	健康運動士 高山 ひろみ
5	7・15	金		食事による心と身体の調子の整え方を知ろう／みんなて語ろう 2	管理栄養士 佐々木 雅子
6	8・8	月		みんなて語ろう 3	NPO 法人ままとんきっず 理事長 有北 いくこ 職員

●開設場所 多摩市民館 他

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 就学前の子どもを母親

●参加者数 23人(男0人、女23人)

●延べ人数 96人

●企画委員会 4回

●企画委員 5人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者数 19人(男9人、女10人)

●保 育 者 多摩保育グループ

## 多摩 学ぼう！語ろう！残そう！多摩の文化財

主 題：文化財を通して地域を知り、地域参加の足がかりとする

●実施団体：たま文化財ボランティアの会

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8・ 5	金	地域における文化財の存在意識をあらためて認識する機会とともに、文化財の継承や保護に向けて地域で何が出来るかを検討・共有する機会を提供することにより、文化財の継承や保護に対するモチベーションを高め、参加者を核とした文化財の保護・継承に結び付けていくことを目的とする	オリエンテーション 川崎市の文化財を学ぶ	文化財課 課長補佐 服部 隆弘
2	12	金		「二ヶ領用水展」と博物館の舞台裏を見学	市民ミュージアム 学芸員 望月 一樹 高橋 典子
3	26	金		「陸軍登戸研究所」を学び、見学	登戸研究所保存の会 森田 忠正
4	9・ 16	金		古文書と地図でみる「多摩」	市民ミュージアム 学芸員 望月 一樹
5	30	金		多摩の社寺の変遷を学ぶ	郷土史研究家 中西 望介
6	10・ 7	金		多摩の社寺を訪ねて	
7	21	金		講師と語ろう	
8	11・ 11	金		石造物の見分け方を学ぶ	元川崎市学芸員 渡辺 美彦
9	18	金		二ヶ領用水と石造物を尋ねて	
10	12・ 2	金		地元の遺跡を学ぶ	市民ミュージアム 学芸員 新井 悟
11	9	金		身近にある遺跡を訪ねて	
12	1・ 20	金		多摩川の渡しを学ぶ	郷土史研究家 角田 益信
13	27	金		講師と語ろう	

●開設場所 多摩市民館 他

●時 間 帯 主に14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 30人(男18人、女12人)

●延べ人数 323人

●企画委員会 9回

●企画委員 15人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者数 3人(男2人、女1人)

●保 育 者 多摩保育グループ

## 多摩 たま親子学級

主 題：もっとスマイル！楽しく子育て！

●実施団体：たまキッズ

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9・ 9	金	オリエンテーション	講座の主旨や保育について理解し、自己紹介をしよう	多摩保育グループ 企画運営委員
2	16	金	音楽でコミュニケーション	音楽を通じて育児のストレスを発散し、コミュニケーションをはかる	元玉川大学 講師 小宮路 敏
3	10・ 7	金	勇気づけの子育て自分育て	主に2～3歳児の子育ての悩みを解決するヒントを得、母親自身の気持ちの持ち方を学ぶ	心理カウンセラー 原田 綾子
4	14	金	近隣の施設を学ぶ	地域内の子供向けの施設を訪れ、近隣の施設について知るとともに交流を深める	企画運営委員
5	21	金	子どもの安全について	子どものけがや病気の応急手当、災害時の対策などについて学ぶ	多摩消防署 救急係長 太田 昌司
6	30	日	夫婦で子育て	父親の育児参加、夫婦で子育てを楽しむ方法について考える	NPO法人ファザーリング ジャパン 日丸 邦彦

7	11・4	金	子どもの食について	子どもに楽しく野菜を食べてもらえるような料理を実際に作ってみる	東中野島保育園 管理栄養士 松本 きみよ
8	18	金	情報交換の会	一緒にスクラップブックをしながら、参加者同士のコミュニケーションを促進する	スクラップブックインストラクター 小林 よりえ
9	20	日	親子で体操	体を動かして親子でコミュニケーションをはかる。平日に仕事のある父親も参加できるよう、日曜日に開催する	日本体育協会公認 体操上級指導員 神谷 厚子
10	25	金	出産の感動をもう一度	助産師から話を聞き、初めて抱いた時の気持ちに戻ってわが子を見つめなおしてみる	ベビーズアイ 助産師 中村 明子
11	12・2	金	講座を終えて	事前に渡したアンケートにそって、講座を振り返る	企画運営委員

- 開設場所 多摩市民館 他
- 対 象 区内在住2・3歳の子どもと保護者
- 参加者数 21人(男6人、女15人)
- 企画委員会 16回
- 保育内容 自由遊び
- 保 育 者 多摩保育グループ
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 延べ人数 1135人
- 企画委員 5人
- 保育参加者数 15人(男6人、女9人)

## 麻生 麻生区でペットライフを楽しもう

主 題：動物愛護精神を育む。年間28万匹殺処分の現状を変えるために

●実施団体：ASAO わんにゃんクラブ

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5・22	日	服従させることが目的ではない、動物と人間のよりよい関係性をつくる	動物と人間の双方が幸せになるための5つのトレーニング①	ドッグトレーナー 磯部 格
2	6・12	日	動物と人間の双方が幸せになるための5つのトレーニング②	動物と人間の双方が幸せになるための5つのトレーニング②	
3	7・8	金	人と動物が幸せに共生できる社会をめざし命の大切さを学ぶ。動物と人間が同じ生命体であることを再認識する	イギリスのペット事情と川崎市の現状、地方自治体の取り組み	獣医師 藤井 仁美
4	22	金		ペットと最後まで「セカンドオーナー制」	「ペットと最後まで」代表理事 中島 まり子
5	8・7	日		「ペットマッサージとシニアケア」犬・猫の生理・生態を学ぶ	獣医師 山口 聡子

- 開設場所 麻生市民館
- 対 象 関心のある方
- 企画委員会 5回
- 時 間 帯 14:00～16:00
- 参加者数 15人(男3人、女12人)
- 企画委員 5人
- 延べ人数 46人

## 麻生 シニアのくらし方

主 題：安心・快適な住み替えを考える

●実施団体：社会文化塾

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・13	木	核家族の増加や地域コミュニティの希薄化などの社会情勢の変化や、東日本大震災を期に、「住まい方」をテーマに知識を習得しながら「住み替え」か「住み続け」かについて考える。また、超高齢者社会の担い手として、様々な地域課題に対応できる人材を育成する	シニアの住まい方の事例を基に、孤立を防止する地域づくりを考える	タムラプランニング&オペレーティング 田村 明孝
2	27	木		高齢者施設の現状を様々な事例から学習し、住み替えと住み続けについて考える	社会福祉士 川村 隆
3	11・10	木		施設見学から、高齢者の居住実態を知る	医療法人総生会ロイヤルホーム スタッフ
4	24	木		住み替え経験者からの体験談聞き、今後の地域で支えあうネットワーク作りを考える	社会福祉士 川内 潤 事例発表者2人
5	12・8	木		施設見学から、高齢者の居住実態を知る	ライフコミュニケーション百ヶ丘 スタッフ
6	22	木		介護サービスや福祉施設の実態について学ぶ	麻生区役所保健福祉センター 高齢者支援課 課長補佐 清水 宏

- 開設場所 麻生市民館 他
- 時間帯 10:00～12:00
- 対象 関心のある50歳以上の方
- 参加者数 40人(男9人、女31人)
- 延べ人数 203人
- 企画委員会 8回
- 企画委員 5人

## 麻生 ラクにいこうよ！人間関係

主 題：コミュニケーション力をアップさせる心理学を学ぶ

●実施団体：TeAm ココロ

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7・9	土	コミュニケーションにおける問題解決を図るためのツールとして、心理学の一分野である交流分析を学び、その考え方を身につけ、日常生活で実践できるようにし、地域や身近なコミュニケーション問題を解決する	オリエンテーション／人の心はいつも揺れ動いている(自我状態①)	企画委員
2	23	土		人の心はいつも揺れ動いている(自我状態②)	
3	8・6	土		「私はここにいます」を認め合う(ストローク)	
4	9・3	土		人生に対する基本的立場から行動が決まる(人生態度)	NPO 法人日本交流分析協会 インストラクター 片岡 紀子
5	17	土		中間まとめ／本当の会話をしていますか？(対話分析①)	NPO 法人日本交流分析協会 インストラクター 久米 節子
6	10・1	土		本当の会話をしていますか？(対話分析②)	NPO 法人日本交流分析協会 インストラクター 山上 由美
7	15	土		いつもの人といつもの争い。なぜ繰り返す？(心理ゲーム①)	NPO 法人日本交流分析協会 インストラクター 新井 貞男
8	29	土		いつもの人といつもの争い。なぜ繰り返す？(心理ゲーム②)	
9	11・12	土		井戸端会議だけでは寂しくなる(時間の構造化)	片岡 紀子
10	26	土		私って親の操り人形？(人生脚本)／全体まとめ	NPO 法人日本交流分析協会 インストラクター 菅谷 幸彦

- 開設場所 麻生市民館
- 時間帯 13:30～15:30
- 対象 関心のある方
- 参加者数 21人(男4人、女17人)
- 延べ人数 135人
- 企画委員会 8回
- 企画委員 5人

## 岡上 岡上をたべる！

主 題：食べることの大変さを体験し学習する

●実施団体：おかのぼり村がっこう

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6・26	日	「食べる」ということが、様々な人の努力によって成り立っているかを学び、また実際の体験を通して学習する	オリエンテーション 食べるものと農家の仕事を学ぶ	神奈川県ふるさとの生活技術指導士 山田 美智子
2	7・24	日		食べるために必要なものを作る～箸～	親子あそび研究者・表現インストラクター 篠 秀夫
3	10・2	日		食べるために必要なものを作る～箸置き～	岡上小学校 陶芸クラブ 三上 由加利 浅野 由美子
4	16	日		食べるために必要なものを作る～器～	企画運営委員
5	11・20	日		食べるために必要なものを作る ～ランチョンマット～	NPO 法人赤いふうせん 工房登戸新町 所長 名古屋 洋一
6	12・11	日		岡上の野菜を使って自分で作る	山田 美智子 麻生区子ども会連合会 蛭町 優

- 開設場所 岡上分館 他
- 時間帯 主に10:00～14:00
- 対象 小学2年生～6年生
- 参加者数 18人(男4人、女14人)
- 延べ人数 147人
- 企画委員会 15回
- 企画委員 4人

## IV 1 (3) 市民自主企画事業

### 教文

①	実施名称	Nobody's Perfect / 完璧な親なんていない		
	主題	子育ての悩みや不安を共有して学び合い、地域の母親同士のネットワークを作る		
	日時(回数)・開設場所	9月15日～10月27日 10:00～12:00(全7回) 教育文化会館		
	対象	2～5歳までの子どもを持つ母親 20人 保育 12人	延べ人数	153
	実施団体	こっこママ	企画委員会	10
	内容(講師)	Nobody's Perfect プログラムに基づき、子育ての不安や悩みを出し合いテーマを決め、各回毎テーマに沿って話し合いやグループワークなどを実施。(NPJ認定ファシリテーター 伊東 弘子、清野 祐子)		
②	実施名称	あおぞらカルチャースクール		
	主題	障がいのある人と障がいのない人との交流、また地域住民の世代交流		
	日時(回数)・開設場所	6月11日～1月14日 10:00～12:00(全8回) 県立川崎高校 他		
	対象	主に、川崎区在住の方、20人	延べ人数	66
	実施団体	チームあおぞら	企画委員会	10
	内容(講師)	各回ごとにテーマを設け実習や体験学習により、お互いに助け合い、理解を深められるような参加型の英会話学習(講師:菊池 鐵也)や理科実験により(講師:農学博士 明石 邦彦 理科実験ボランティア くらりか)相互扶助の精神を学ぶ 県立川崎高校生徒がボランティアとして参加		
③	実施名称	子ども多文化交流プロジェクト		
	主題	僕たち私たちの街の多文化ビデオ作成講座		
	日時(回数)・開設場所	9月17日～1月28日 13:30～16:00(全8回) 教育文化会館 他		
	対象	小学校3年生～中学校3年生 20人	延べ人数	26
	実施団体	ニイハオ教室	企画委員会	5
	内容(講師)	川崎の多文化や街づくりを学び、外国にルーツを持つ子どもと日本の子どもが交流し、外国語インタビューなどを通してビデオというメディアを使い、周囲と協調的な関係を築き表現する力を身につける(人材育成コンサルタント 別所 佑子、映像制作会社 社員 丹治 重人 他)		

### 大師

①	実施名称	写真は地域を結ぶ		
	主題	地域の施設などでボランティアで写真展示を行うための手法を学び、実践する		
	日時(回数)・開設場所	7月14日～10月13日 13:30～15:30(全7回) 大師分館 他		
	対象	市内在住在勤で写真発表に興味のある人	延べ人数	72
	実施団体	大師フォトクラブ	企画委員会	3
	内容(講師)	展示場所に合わせた展示発表とは①②・川崎の地域を被写体として捉えよう①②((株)アクトジモティ 岩下 薫)、展示準備、話し合い(大師フォトクラブ)		
②	実施名称	子どものたまり場		
	主題	身近な食育と子どもの居場所仲間作りを行う		
	日時(回数)・開設場所	5月22日～3月11日 主に10:00～12:30(全8回) 大師分館、若宮八幡宮 他		
	対象	市内在住の小学生以上の子ども	延べ人数	137
	実施団体	プラザ大師市民自主企画事業実行委員会	企画委員会	8
	内容(講師)	①柏もち(栄養士 米井 智子) ②おやつチヂミ③野菜カレー④大根もち(栄養士 佐伯陽子) ⑤やきいも⑥昔の遊び(実行委員) ⑦ミネストローネ(佐伯 陽子) ⑧いなりずし(米井 智子)		
	実施名称	郷土川崎再発見 Part2 ～麦わら細工の民芸品を追う～		
主題	川崎の昔の文化を学び伝承する為に実習を行う			
日時(回数)・開設場所	10月5日～11月9日 10:00～12:00(全6回) 大師分館、大田区立郷土博物館 他			
	対象	市内在住・在勤・在学の興味ある方	延べ人数	81

	実施団体	プラザ大師市民自主企画事業実行委員会	企画委員会	5
	内容(講師)	①川崎宿を歩く(金子 醇) ②麦わら細工の歴史(大田区立郷土博物館 学芸員 藤塚悦司) ③貼り細工を作る(企画運営委員・職員) ④編み細工を作る(かわさき市民ミュージアム 学芸員 高橋 典子) ⑤ミニ検定(企画運営委員・職員) ⑥なら茶飯を作る(飯島 美代子)		
	実施名称	プラザ大師お楽しみコンサート『オペラを聴こう』		
	主題	地域で芸術に親しもう		
	日時(回数)・開設場所	10月1日 19:00～20:00 大師分館		
	対象	中学生以上の興味ある方	延べ人数	93
	実施団体	プラザ大師市民自主企画事業実行委員会	企画委員会	5
	内容(講師)	オペラの名曲と日本の楽曲のピアノ伴奏による歌唱(オペラ歌手 相沢 磨由、ピアノ演奏 新居 美穂)		
②	実施名称	プラザ大師まつり		
	主題	団体等による展示・舞台発表・体験学習 他		
	日時(回数)・開設場所	11月18日～11月20日(3日間) 主に10:00～20:30 大師分館		
	対象	関心のある方	延べ人数	1,062
	実施団体	プラザ大師市民自主企画事業実行委員会	企画委員会	7
	内容(講師)	プラザ大師利用団体・サークルによる作品展示・舞台発表・体験学習・手作り体験広場・おはなし会・古本市・「プラザ大師まつりコンサート～歌笑～」(コーラス Daizy・木管五重奏 Quintetto Amici)などを開催		
	実施名称	とくべつおはなし会「たのしい人形劇」		
	主題	小さな子どもから楽しめる人形劇を行う		
	日時(回数)・開設場所	12月7日 14:30～15:30 大師分館		
	対象	概ね3才以上の子どもと保護者	延べ人数	87
	実施団体	プラザ大師市民自主企画事業実行委員会	企画委員会	4
	内容(講師)	「さんびきのこぶた」「新聞を使った楽しいお話」((有) オフィスやまいも)		

## 田島

①	実施名称	食育講座		
	主題	～作って、食べて、おいしいね～		
	日時(回数)・開設場所	6月27日～10月24日 10:00～12:00(全4回) 田島分館		
	対象	0歳～未就園児と親	延べ人数	124
	実施団体	プラザ田島市民自主企画事業	企画委員会	10
	内容(講師)	料理を通して親子のコミュニケーションをはかる(栄養士 平松 祥代)		
②	実施名称	子育て広場		
	主題	地域の子育て中の親たちの仲間づくり		
	日時(回数)・開設場所	6月9日～3月14日 10:00～11:30(全10回) 田島分館		
	対象	0歳～未就園児とその親	延べ人数	764
	実施団体	プラザ田島市民自主企画事業実行委員会	企画委員会	10
	内容(講師)	地域の子育て中の親子の仲間づくり(リトミック講師 近藤 実枝)		
	実施名称	ミニコンサート		
	主題	街の芸術家たちのミニコンサート		
	日時(回数)・開設場所	6月27日～3月26日 19:00～21:00(全10回) 田島分館		
	対象	関心のある方	延べ人数	420
	実施団体	プラザ田島市民自主企画事業実行委員会	企画委員会	10
	内容(講師)	沖縄民謡(大里 均)、オカリナ演奏(福岡 靖二)、トランペット演奏(西野 宏)、ジャズピアノ演奏(水岡 のぶゆき)、民謡(松井 巖胤)、声楽(永井 陽菜)、ラグタイム(アレクセイ ルミヤンチェフ)、バイオリン演奏(中里 菜穂子)、民謡(小山 竜浩)、ポップス(庄司 文子)		

②	実施名称	落語		
	主題	田島寄席		
	日時(回数)・開設場所	5月30日、3月24日 14:00～16:00(全2回) 田島分館		
	対象	関心のある方	延べ人数	100
	実施団体	プラザ田島市民自主企画事業実行委員会	企画委員会	10
	内容(講師)	落語(金原亭 馬治)、落語(清流亭 いしあたま)		
	実施名称	プラザ田島サークル祭		
	主題	プラザ田島サークル祭		
	日時(回数)・開設場所	10月22日～10月23日(2日間) 10:00～15:00 田島分館		
	対象	関心のある方	延べ人数	749
	実施団体	プラザ田島市民自主企画事業実行委員会	企画委員会	10
	内容(講師)	サークル連絡会の1年間の活動発表及び展示・体験、被災地応援バザーの実施		
	実施名称	雑学サロン		
	主題	地域のニーズに合った講演会		
	日時(回数)・開設場所	7月25日～1月27日 10:00～12:00(全4回) 田島分館		
	対象	関心のある方	延べ人数	92
実施団体	プラザ田島市民自主企画事業実行委員会	企画委員会	10	
内容(講師)	万葉集講演会(丸岡 良雄)、相続税ってなあに(税理士 斉藤 善四郎)、東日本大震災町の防災(川崎消防署 副署長 高遠 秀夫)、骨盤エクササイズ(健康・体力づくり指導員 伊東 真理子)			
実施名称	人形劇場			
主題	「キツネとクマのはんぶんこ」			
日時(回数)・開設場所	12月21日 14:00～15:00 田島分館			
対象	3歳以上の子と親	延べ人数	106	
実施団体	プラザ田島市民自主企画事業実行委員会	企画委員会	10	
内容(講師)	子育て支援事業として地域の親子を応援(劇団やまいも)			

## 幸

①	実施名称	さいわい今昔 歴史冊子づくり		
	主題	幸区の歴史を知り、郷土に対する理解を深める		
	日時(回数)・開設場所	9月3日～3月30日 10:00～12:00(全8回) 幸市民館		
	対象	冊子づくりに関心のある方	延べ人数	66
実施団体	さいわい歴史同好会	企画委員会	6	
内容(講師)	子どもたちへ地域の歴史を伝える手段として、平成20年～22年に開催した市民自主学級「さいわい今昔Ⅰ～Ⅲ」において使用した資料をもとに、学校等の授業で活用できる歴史副読本を作成する			
②	実施名称	多文化フェスタ ちゃれんじ・さいわい		
	主題	やってみよう!!あそんでみよう!!たいけんしてみよう!!		
	日時(回数)・開設場所	9月24日 10:00～15:00 幸市民館		
	対象	関心のある方	延べ人数	450
実施団体	多文化フェスタ ちゃれんじ・さいわい実行委員会	企画委員会	12	
内容(講師)	地域に暮らす様々な立場の人が交流し、多文化共生のまちづくりをめざすフェスタ。ゲスト出演:「川崎ウィンドオーケストラ(吹奏楽)」「クラウンでこぼこ(バルーンアート)」「春の風(ソング)」「栗原厚裕(三線演奏)」			
③	実施名称	音楽体験からはじめるまちづくり		
	主題	オペレッタづくりを通して市民の交流と文化芸術の振興を図る		
	日時(回数)・開設場所	9月24日～1月21日 主に13:30～16:30(全3コース、延べ10回) 幸市民館		
対象	小学生以上の関心のある方	延べ人数	189	

③	実施団体	「音楽体験からはじめるまちづくり」企画運営委員会	企画委員会	13
	内容(講師)	こども向け「たのしいオペレッタあそびにチャレンジ!」、シニア向け「オペレッタづくりに挑戦」、みんなでつくろう!「さいわいオペレッタ♪」(NPO法人演劇百貨店 代表 柏木陽、ソプラノ歌手 小林 礼子、ピアノ 小林 瑤子、パーカッション 長谷川 剛士)		
④	実施名称	さいわいパパの地域活動講座		
	主題	子どもの笑顔のためにパパ能力を開花		
	日時(回数)・開設場所	10月9日～12月11日 10:00～12:00(全6回) 幸市民館		
	対象	おおむね小学生以下の子どもがいる男性及び関心のある方	延べ人数	73
	実施団体	さいわいパパ友クラブ	企画委員会	4
	内容(講師)	父親の役割について考える(株)ソラーレ 代表取締役 東 浩司)、子ども好みに栄養のある料理を作る(料理研究家 米井 智子)、手作り楽器で遊ぶ(プロミュージシャン 西村 直人)、折り紙を体験する(折り紙作家 宮島 登)、父親の地域活動について考える(東 浩司) 他		
⑤	実施名称	机上防災講座 2011		
	主題	災害に立ち向う共助について考え、地域全体の防災力向上を図る		
	日時(回数)・開設場所	10月30日～3月25日 13:30～16:00(全4回) 幸市民館 他		
	対象	関心のある方	延べ人数	109
	実施団体	机上防災訓練研究会	企画委員会	10
	内容(講師)	東日本大震災支援の体験を通して見えたもの・伝えたい事(社会福祉法人 常成福祉会 丹沢自律生活センター総合相談室 室長 岡西 博一)、災害シミュレーションゲーム(企画運営委員)、防災フォーラム(株式会社危機管理教育研究所 所長 国崎 信江)		

## 日吉

①	実施名称	日吉ふれあい国際交流サロン		
	主題	食を通じた交流と生活情報の提供・相談		
	日時(回数)・開設場所	6月25日～3月24日 10:00～13:00(全5回) 日吉分館		
	対象	関心のある方	延べ人数	88
	実施団体	日吉国際交流サロン	企画委員会	5
	内容(講師)	①日本料理づくり・夏野菜のみそ炒め(企画運営委員)、②外国料理づくり・マレーシア料理(高梨鳳仙) ③日本料理づくり・お祝いごはん(小村好江) ④外国料理づくり・モンゴル料理(ソラモン・シアンブー) ⑤持ち寄りランチなどによる交流会		
②	実施名称	地域で子どもを育てよう Part II～子どもにとって遊びってなあに?～		
	主題	子どもの遊びとその環境や、地域の中で子どもを育てることについて考える		
	日時(回数)・開設場所	7月8日～2月14日 日吉分館、さいわいふるさと公園、夢見ヶ崎動物公園		
	対象	未就学児とその保護者	延べ人数	88
	実施団体	自主保育まんまる	企画委員会	5
	内容(講師)	「外遊びの会」①水遊び・シャボン玉・色水で遊ぼう(7/8)、②秋の自然で遊ぼう(11/4) 「“子どもの遊び”写真展」(2/1～2/14)		
③	実施名称	人生を豊かに～朗読のすすめ～		
	主題	朗読をとおして読む喜び・聞く喜びを学ぶ		
	日時(回数)・開設場所	5月10日～6月21日 10:00～12:00(全5回) 日吉分館		
	対象	関心のある方	延べ人数	37
	実施団体	やまぶきの会	企画委員会	4
	内容(講師)	発声練習・朗読の実践演習(語りの会日吉代表 川口初江)、受講生による朗読発表会と今後の活動についての話し合い		
④	実施名称	生涯学習体験教室		
	主題	地域の生涯学習振興		
	日時(回数)・開設場所	9月11日～10月23日 主に10:00～12:00(全5回) 日吉分館 他		
	対象	主として日吉地区の在住・在勤・在学の市民	延べ人数	80
	実施団体	日吉分館事業市民実行委員会	企画委員会	8

内容(講師)	①パパと子どもの料理教室&ピクニック(9/11 おやじの手抜き料理教室)、②アロマ体験教室(9/16 野口宏子、山田愛月)③大人の朗読一日体験教室(10/4 川口初江、朗読グループやまぶきの会)、④親子で学ぶ地震が起きた時の生活術(10/8 ボーイスカウト川崎38団)、⑤地震について学ぼう(10/23 井上浩一、机上防災訓練研究会)		
実施名称	“子育てフェスタ幸”ひろばであそぼう		
主題	子育て中の親子のための交流		
日時(回数)・開設場所	5月12日～2月9日 10:00～11:30(全9回) 日吉分館		
対象	0～3歳児とその保護者	延べ人数	360
実施団体	日吉分館事業市民実行委員会	企画委員会	8
内容(講師)	保育士の指導による自由な遊び・手遊び・歌遊び・おしゃべりタイム・リズム体操・人形劇・育児相談等		
実施名称	夏の映画会		
主題	夏休みの思い出づくり		
日時(回数)・開設場所	8月19日 13:30～14:30 日吉分館		
対象	子ども～大人まで	延べ人数	24
実施団体	日吉分館事業市民実行委員会	企画委員会	8
内容(講師)	第1部 「ミッキー・マウスとプルート」、クラウンパフォーマンス 第2部 世界の名作絵本より「北風と太陽」「3匹の子ぶた」 第3部 一休さん		
実施名称	日本語サロン		
主題	多文化共生社会の実現		
日時(回数)・開設場所	4月7日～3月15日 10:00～12:00(全回)原則第1・3木曜日 日吉分館		
対象	外国から日本に来た日本語の不自由な方	延べ人数	87
実施団体	日吉分館事業市民実行委員会	企画委員会	8
④ 内容(講師)	教材による日本語の基礎学習、日本の地理・唱歌等の日本語取得・交流会(日本語ボランティア)		
実施名称	日吉あそびっ子クラブ		
主題	学校・学年を越えた交流		
日時(回数)・開設場所	6月11日～10月9日 主に10:00～12:00(全8回) 日吉分館、さいわいふるさと公園 他		
対象	日吉地区の小学3年生～6年生	延べ人数	149
実施団体	日吉分館事業市民実行委員会	企画委員会	8
内容(講師)	シャボン玉であそぼう・矢上川で遊ぼう・ガラス工芸・加瀬山探検ツアー、夢見ヶ崎プレーパークで水遊び 他		
実施名称	2011 オータムジャズナイト		
主題	ジャズのまち 日吉地区		
日時(回数)・開設場所	11月11日(金) 18:30～20:30		
対象	関心のある方	延べ人数	77
実施団体	日吉分館事業市民実行委員会	企画委員会	8
内容(講師)	第1部 Moon River、Autumn Leaves 第2部 Smile、Close to you 出演 平山順子カルテット、ディナ・ハンチャード(特別出演)		
実施名称	分館自主事業・さくらフェスタ日吉		
主題	市民交流・地域のネットワークづくり		
日時(回数)・開設場所	3月24日(土)、25日(日) 10:00～15:00 日吉分館		
対象	関心のある方	延べ人数	1,500
実施団体	日吉分館事業市民実行委員会	企画委員会	8
内容(講師)	体験・遊びのコーナー、製品・料理販売、フリーマーケット、作品・活動展示、リユース図書・雑誌の配布等		

## 中原

①	実施名称	川崎中原の空襲・戦災を語り継ぐ		
	主題	中原区における空襲体験を記録し伝える		
	日時(回数)・開設場所	① 2月17日～2月22日 10:00～18:00 ② 3月10日(土) 13:00～16:30 中原市民館 他		
	対象	関心のある方	延べ人数	656
	実施団体	川崎中原の空襲・戦災を記録する会	企画委員会	13
内容(講師)	①中原空襲展(市民ギャラリー) 川崎空襲の概要(被災図、写真)、中原区の被害状況、空襲体験者の話 他 ②フィールドワーク「中原空襲跡を訪ねる～法政二中高から中原平和公園まで～」			
②	実施名称	元気な子に育てよう!食育・親子料理教室		
	主題	かわさきそだちのヤサイで食育		
	日時(回数)・開設場所	7月31日～11月23日 10:00～12:30(全3回) 中原市民館		
	対象	小学校1・2年生と保護者 15組(区内在住の方優先)	延べ人数	90
	実施団体	食の安心・安全行動提起・実行グループU zumaki	企画委員会	6
内容(講師)	① 7月31日(日) ジャガイモをテーマに実習からでんぷん等を体験 講師 管理栄養士 森井 薫 ② 9月19日(月祝) 豆をテーマに食事バランスの大切さを学ぶ 講師 管理栄養士 森井 薫 ③ 11月23日(水祝) 根菜をテーマに好ましい食習慣を身につける 講師 管理栄養士 森井 薫			
③	実施名称	第2回中原みんなの夏期セミナー		
	主題	「誰もが先生 誰もが生徒」になれる市民参加型多文化オープンキャンパス		
	日時(回数)・開設場所	8月21日 10:00～15:00 中原市民館		
	対象	関心のある方	延べ人数	579
	実施団体	NPO 法人コス援護会	企画委員会	13
内容(講師)	夏休み最後の日曜日に「誰もが先生 誰もが生徒」になれる市民参加型多文化オープンキャンパス。さまざまなジャンルで活動する市民ボランティアが講師となり、大人から子供まで楽しく学べる垣根の低い講座を実施する			
④	実施名称	親子でうたう0歳からのニューイヤークンサート		
	主題	親子のコミュニケーション、地域との繋がりを深め、地域文化の創造に貢献する		
	日時(回数)・開設場所	1月14日 10:30～12:00 中原市民館		
	対象	関心のある方(特に親子)	延べ人数	279
	実施団体	武蔵小杉ファミリーウィンドオーケストラ	企画委員会	6
内容(講師)	多くの観客が知っている曲を演奏した。観客が聴くだけのコンサートではなく、一緒に歌いリズムを取って演奏に参加する、家族や親子の交流を図れるプログラムを実施した。プロの演奏者として Quattro luce(クラリネット4重奏)4名、Camellia(女性声楽ユニット)3名を招いた			

## 高津

①	実施名称	愛と平和を歌うコンサート		
	主題	歌を通じた愛と平和を尊重する地域と市民のネットワーク形成		
	日時(回数)・開設場所	① 11月25日 18:30～20:30 ② 3月25日 14:00～16:30 高津市民館		
	対象	関心のある方	延べ人数	695
	実施団体	たかつの青空	企画委員会	8
内容(講師)	①地域の歌を訪ねて 歌詞の学びの会 作詞家 小川 淳子・声楽家 古渡 智江 ②愛と平和・復興への歌コンサート			
②	実施名称	シリーズ高津に生きる この人と語ろう		
	主題	高津で活躍している人と交流を深める		
	日時(回数)・開設場所	11月24日～3月15日 10:00～12:00(全8回) 高津市民館		

②	対象	関心のある方	延べ人数	300
	実施団体	高津の文化を広めよう委員会	企画委員会	0
	内容(講師)	①渡邊 一夫 ②三田村 文雄 ③鈴木 穆 ④石川 龍 ⑤金 俊一郎 ⑥小倉 敬子 ⑦佐藤 忠 ⑧長谷川 紫水 高津区に在住し専門的な分野で活躍されている方を講師に招き自身の人生観や物事の捉え方を紹介するとともに、参加者との意見交流を行なう		
③	実施名称	高津の緑地活動写真展		
	主題	高津の緑地活動を学び、実践、伝えることで身近な自然を体験する		
	日時(回数)・開設場所	6月19日～3月21日(①学習会 18:30～20:30 ②フィールドワーク2回 9:30～12:30 ③3月16日～21日 写真展 高津市民館 他)		
	対象	高津区の里山活動に関心のある方	延べ人数	348
	実施団体	川崎・多摩丘陵の里山を守る会	企画委員会	5
	内容(講師)	高津区にわずかに残る緑地を保全するために「草刈・剪定などの里山活動」や「ターザンの木、江戸見桜、熊野森緑地、現地見学会」、活動を記録した写真展、学習会「高津区における緑地保全活動の10年」講師:小磯 盟四郎(景観と住環境を考えるネットワーク・副代表)		
④	実施名称	市民発!生涯学習情報発信プロジェクト 高津通信ウメ子		
	主題	生涯学習に関する地域情報紙の発行		
	日時(回数)・開設場所	4月27日～3月31日 高津市民館		
	対象	高津区在住の方	延べ人数	90
	実施団体	情報発信プロジェクト編集委員会	企画委員会	5
	内容(講師)	①7月1日号 ②11月1日号 ③3月31日号の年3回情報誌の発行 市民の目線から見て集めた、高津のとおき情報を広く提供する		

## 橋

①	実施名称	こども体験クラブ2011		
	主題	様々な体験を通して仲間を作り、自分で考え行動できるよう学び・深める		
	日時(回数)・開設場所	7月3日～3月25日 主に9:30～15:00(全13回) 橋分館 他		
	対象	小学校2～4年生25名、小学校5・6年生25名、計50名	延べ人数	502
	実施団体	こども体験クラブOBの会	企画委員会	12
内容(講師)	自己紹介、創作体験①料理、②工作、③お菓子づくり、団体活動体験①キャンプ(黒川野外活動センター)、②遠足、③クリスマス会、④施設見学(しながわ水族館)、⑤施設見学(科学技術館)、⑥さよなら宿泊会(青少年の家)。講師はすべてこども体験クラブレクリレーター			
②	実施名称	ママ・カフェ		
	主題	いつもがんばっている私にちょっとごほうび～私の子育て、私自身について話してみよう!		
	日時(回数)・開設場所	9月29日～2月28日 10:00～13:00(全5回) 橋分館		
	対象	子育て中の方	延べ人数	110
	実施団体	くれよん	企画委員会	26
内容(講師)	オリエンテーション、ママのリラゼーション(整体師 小林 陽子)、あなたの周辺の、子育て情報を(企画委員)、子育てしている友達同士では答えの出ない悩みを聞いてもらい、話し合いを通じて悩みが解消できるように(子母口保育園保育士、りんごの木代表 柴田 愛子)、皆で声掛け合って子育てしよう(企画委員)			

## 宮前

①	実施名称	みやまえ江戸入門講座		
	主題	古文書を通じ江戸時代の人と文化そして地域を知る		
	日時(回数)・開設場所	9月29日～11月17日 14:00～16:00(全3回) 宮前市民館		
	対象	関心のある方	延べ人数	313
	実施団体	みやまえ古文書の会	企画委員会	8

	内容(講師)	近世村人の年中行事～「村年中記簿」を中心に(市民ミュージアム 学芸員 望月 一樹)、江戸時代経済循環論(立正大学 講師 高尾 善希)、江戸を愛した男-幕末改革の立役者・熊井理左衛門小伝(川村学園女子大学 講師 小林 信也)		
②	実施名称	子どもの万引きについてもっと知ろう考えよう		
	主題	なぜいけないのか～きちっと説明できますか～		
	日時(回数)・開設場所	11月12日 10:00～12:00 宮前市民館		
	対象	宮前区内で関心のある方	延べ人数	11
	実施団体	子どもの万引きについてもっと知ろう考えよう	企画委員会	5
	内容(講師)	あなたの子供が万引きに関係してしまったら 全国万引犯罪防止機構 稲本 義範		
③	実施名称	教育シンポジウム「学力観」		
	主題	学校を核とした保護者、地域の大人の教育参加について考える		
	日時(回数)・開設場所	8月20日～12月15日(全6回) 土橋小学校		
	対象	関心のある方	延べ人数	129
	実施団体	風の泉	企画委員会	12
	内容(講師)	教育シンポジウム「学力観」 1部 学校がつける学力・親が求める学力・地域がつくる学力 2部 教育の共同性を問い直す 首都大学東京 教授 宮台 真司 教育委員会 教育長 金井 則夫 掛け算九九キャラバン実習		
④	実施名称	みやまえ文化魂 2011		
	主題	中高生の中高生による中高生のための文化祭		
	日時(回数)・開設場所	11月27日 13:00～16:00 宮前市民館		
	対象	出演・出展: 宮前区内在住・在学者を含む中高生のグループ又は個人 観覧: 自由来館	延べ人数	650
	実施団体	文化魂	企画委員会	11
	内容(講師)	出演: まな板トントンズ(バンド)、The melting sigh(バンド)、生田東高校 Music Explosion Jazz Orchestra(ビッグバンド)、きんぐと愉快的仲間たち(金管五重奏)、INUVANA(バンド)、佐藤駿太と愉快的仲間たち(!)(バイオリン独奏)、I+(ダンス)、川崎北高校ダンス同好会(ダンス)、SPATE(バンド)、特別出演: 腹太鼓3人娘(打楽器演奏) 出展: 柴田樹人(写真) 協力: NPO法人コス援護会、京浜楽器株式会社		
⑤	実施名称	①みやまえC級グルメコンテスト ②みやまえC級グルメフォーラム		
	主題	おいC・たのC・Communityづくり		
	日時(回数)・開設場所	①1次審査12月21日、2次審査 1月28日 宮前市民館 ②3月13日 1部 14:00～17:00、2部 18:30～20:30 宮前市民館		
	対象	①1次審査を通過した場合、2次審査で料理でき、1時間半くらいで材料費が4人前1,000円程度で出来るものを提案できる個人、又はグループ ②関心のある方	延べ人数	54
	実施団体	みやまえの農企画委員会	企画委員会	7
	内容(講師)	①宮前区産の食材を活用したグルメコンテスト グランプリ1作品、優秀賞3作品、応募総数13品 審査員 宮前区長、市民館長、管理栄養士、農家の方、企画委員(5人)計9人 ②みやまえC級グルメの活用 1部: グランプリ作品の料理教室 講師 坂本 みち(グランプリ受賞者) 2部: みやまえC級グルメの今後と活用について(フォーラム)		
⑥	実施名称	みやまえ子育てフェスタ 2011		
	主題	楽しもうこのまちで～ひとりじゃないよ。あたたかいつながりの中、ゆっくり子育てしませんか		
	日時(回数)・開設場所	11月19日 10:00～14:00 宮前市民館		
	対象	乳幼児を持つ親、関心のある方	延べ人数	850
	実施団体	みやまえ子育てフェスタ 2011 企画委員会	企画委員会	12

内容(講師)	赤ちゃんサロン、働くママのおしゃべりタイム、子育て伝言板、親子クッキング、遊びレシピ、ふれあい動物園、図書館ツアー、離乳食相談、絵本の部屋、ベビーマッサージ、パパママ応援団、お絵かきしよう、元気っ子広場、パネル展示 他(地域の子育て関係グループ、行政機関)
--------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 菅生

①	実施名称	パパとママと赤ちゃんの広場		
	主題	仕事を持ちつつ乳幼児の子育てをしている父親、母親の支援		
	日時(回数)・開設場所	4月9日～3月10日 10:30～12:00(全12回) 菅生分館		
	対象	菅生地区近隣の乳児をもつ父親・母親	延べ人数	140
	実施団体	「パパとママと赤ちゃんの広場」運営委員	企画委員会	8
内容(講師)	フリースペース・手作りおもちゃで遊ぶ、【公開講座】クリスマスコンサートを家族で楽しむ(遊音笑団やまばん)、赤ちゃんをあやしながら親も運動不足解消(ベビーダンス 村田綾子)			
②	実施名称	健康づくり広場		
	主題	寝たきりにならない、ご近所とのコミュニケーションを図る		
	日時(回数)・開設場所	5月9日～3月19日 10:00～11:00(全22回) 菅生分館 5月23日～2月27日 11:00～12:00(全7回) 子育て支援センターすがお 3月19日 10:00～12:00 宮前スポーツセンター		
	対象	関心のある方	延べ人数	760
	実施団体	地域健康づくり活動推進事業運営委員会	企画委員会	16
内容(講師)	ストレッチやNHKのみんなの体操等をして健康に過ごす。若い世代の方達とも交流を図る リーダー研修 公園体操のリーダー養成 講師 日本体育協会公認スポーツ指導者 米井 智子 【公開講座】「シニア世代の病気と予防」 講師 聖マリアンナ医科大学 元婦長 望月 キヨ子 【公開講座】「楽しむ・つながる・健康体操」 講師 米井 智子			
③	実施名称	菅生分館まつり		
	主題	心をひとつに絆を深めよう 分館利用グループの発表と市民の交流		
	日時(回数)・開設場所	6月4-5日(2日間) 10:00～16:00(社交ダンスパーティーは18:00～20:00) 菅生分館		
	対象	一般市民	延べ人数	1560
	実施団体	菅生分館まつり2011実行委員会	企画委員会	12
内容(講師)	発表(10団体) 展示(9団体) その他(4団体) 映画「うつし世の静寂に」 講演「植村 直己とともに」 安藤 幹久(写真家) 社交ダンスパーティー 交流ひろば 抹茶手前 震災に備えて 子どもの広場(バルーンアート わたあめ ポップコーン)			
④	実施名称	江戸時代の郷土を知ろう!		
	主題	江戸時代における庶民の暮らしぶりから、地域生活に役立つものを考える		
	日時(回数)・開設場所	9月17日～10月22日 13:30～15:30(全6回) 菅生分館 他		
	対象	江戸時代や郷土の暮らしに興味・関心のある人	延べ人数	131
	実施団体	宮前の郷土を学ぶ会	企画委員会	3
内容(講師)	①庶民の生活(横浜市歴史博物館学芸員 小林 紀子) ②エコの視点(川崎フューチャーネットワーク代表 三枝 信子) ③民間信仰(市ミュージアム学芸員 高橋 典子) ④郷土の商人(藤助日記研究会代表 白石 通子) ⑤古民家見学(市民家園学芸員 根本 佐智子) ⑥市民活動へ(いたかの会 丸山 幸一)			
⑤	実施名称	すがお学びのサロン		
	主題	教えた意欲のある地域講師と教わりたい市民の学びの場の創設		
	日時(回数)・開設場所	10月13日～2月13日 14:00～16:00 他(全18回 7科目) 菅生分館		
	対象	各テーマに応じ学習意欲のある市民	延べ人数	177
	実施団体	学びのサロン実行委員会	企画委員会	2

内容(講師)	①手話(宮前の会 鶴家 珠江) ②ヨガ(ヨガインストラクター 児玉 沢子) ③茶道(茶道講師 久保 香菜子) ④ハーブ(ハーバルセラピスト うすい ひろこ) ⑤震災後住宅論(地元一級建築士 永井 幸) ⑥小唄(長唄・小唄師範 蓼派 紅 一 早) ⑦シニア脳ヨガ(プレイントレーナー 矢ノ下 公子)
--------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 多摩

①	実施名称	「昔のくらしはどうだった?」きこう、食べよう、やってみよう		
	主題	戦中戦後の生活を実際に五感を通じて体験する		
	日時(回数)・開設場所	7月31日 10:00～15:00 多摩市民館		
	対象	小学生とその保護者(5,6年生は一人でも可)	延べ人数	62
	実施団体	ラブアンドピース	企画委員会	5
内容(講師)	戦中戦後の疎開・食生活遊びなどの暮らしについて学ぶ(中央大学 名誉教授 姫田光義及び戦争語りべ)、多摩区を中心とした戦時中の写真展示、昔と今のすいとん食べ比べ(企画運営委員)、ベーゴマ・お手玉・ボンボン船作り(たま体験工房ポレポレ 町井弘明)			
②	実施名称	「人と心をつなぐコミュニティーガーデン」		
	主題	地域住民が主体となり、花・緑・野菜などを育てることを通じて環境緑化推進の意識を醸成させる		
	日時(回数)・開設場所	10月6日～12月1日 10:00～12:00(全6回) 多摩市民館		
	対象	川崎市在住・在勤の関心のある方	延べ人数	42
	実施団体	多摩×2(タマツウ)	企画委員会	8
内容(講師)	市民館からはじめるコミュニティーガーデン(東京農業大学 客員教授 有賀 一郎)、ガーデン予定の環境調査及び意見交換、デザインやプランをつくり下準備をする、地盤整備(造成・工事)をして色とりどりの花や野菜を植える①②、今までの講座の振り返り及び鑑賞会(企画運営委員会)			
③	実施名称	子どもと親と性と生「知っていますか?からだのプライベートゾーン」		
	主題	正しい性の知識をまず親が持つ		
	日時(回数)・開設場所	11月22日 10:00～12:30 多摩市民館		
	対象	3歳～小学生4年生までの子どもの保護者	延べ人数	5
	実施団体	ハートフルクローバー	企画委員会	6
	内容(講師)	幼児期から小学校低学年の子どもへ伝えるべきことは何か?また、それをどんな風に伝えたいのかを学ぶ		
	実施名称	子どもと親と性と生「子どもと話せますか?性と生」		
	主題	思春期以降の子どもたちと語る性		
	日時(回数)・開設場所	12月6日 10:00～12:00 多摩市民館		
対象	中学生までの保護者	延べ人数	18	
実施団体	ハートフルクローバー	企画委員会	6	
内容(講師)	小さいときに話しやすかったからだのことや性のことも思春期以降の子どもたちとは、話にくくなってしまふ今の子どもたちは、どのような情報の中で性をどうとらえているのか?親としてどう向き合うのか?			

## 麻生

①	実施名称	親子で楽しむコンサート		
	主題	0歳から親子で楽しめるクラシックコンサートと楽器体験		
	日時(回数)・開設場所	①12月23日 ②2月18日(全2回) 麻生市民館		
	対象	コンサート:関心のある方、楽器体験:3歳以上	延べ人数	500
	実施団体	あさおみどりのコンサート実行委員会	企画委員会	17
内容(講師)	①ヴァイオリン:鈴木 千保、向山 敦子、ヴィオラ:松実 健太、チェロ:久武 麻子 ②ヴァイオリン:鈴木 千保、ハーブ:奥田 恭子、チェロ:久武 麻子、ピアノ:梅ヶ谷 瑞穂			

②	実施名称	コミュニケーション・カフェ		
	主題	カフェのようなリラックスできる雰囲気の中で心が通じ合うコミュニケーションのヒントを学ぶ		
	日時(回数)・開設場所	7月17日～11月27日 13:30～16:00(全5回) 麻生市民館		
	対象	関心のある方	延べ人数	64
	実施団体	チーム・コミュニケーション・カフェ	企画委員会	7
	内容(講師)	信頼関係作り(企画委員)、傾聴を学ぶ(齊藤 圭一)、ノンバーバルコミュニケーションを学ぶ①(企画委員)、ノンバーバルコミュニケーションを学ぶ②(中垣 勝・河崎 一公)、コーチングを学ぶ(国谷 美紀・松村 賢一・長谷川 里江子・笹田 裕彦・渡辺 誠・白石 たかね 他)		
③	実施名称	中学受験で悩むお母さんサポートセミナー&交流会		
	主題	ワークや交流を通し、「子どもの可能性をひらくかわり方」などを学ぶ		
	日時(回数)・開設場所	5月17日～2月14日 10:00～12:00(全9回) 麻生市民館		
	対象	小学1～6年の保護者	延べ人数	194
	実施団体	あさお共育プロジェクト	企画委員会	14
	内容(講師)	子どもが伸びる聴き方・ほめ方・叱り方(企画委員)、自分と子どものコミュニケーションのタイプを知ろう(西川 ゆうこ)、自身を育むかけたい言葉・子どものみかた(金田 和歌子)、子どもが自発的に行動する任せ方・手放し方(石川 りつ子) 他		
④	実施名称	せっけんから始めよう!エコライフ		
	主題	せっけんをきっかけに、人にも環境にも配慮した暮らし方と地域の資源循環を考える		
	日時(回数)・開設場所	6月25日～12月10日 主に10:00～12:00(全5回) 麻生市民館 他		
	対象	せっけんに関心のある方	延べ人数	75
	実施団体	グループ「せっけんの家」	企画委員会	8
	内容(講師)	麻生区内でエコ活動をしている5団体の紹介と交流会。親子で食の安全やせっけんでの食器の洗い方を学習。肌のメカニズムの正しい知識を得る。きれいな水を守る視点から多摩川をフィールドワーク。せっけんを使ったエコな掃除の仕方を実習		
⑤	実施名称	アウトリーチコンサート		
	主題	コンサートに来ることが難しい人へ上質な音楽を届ける		
	日時(回数)・開設場所	①6月30日 10:00～12:00 ②11月22日 13:00～15:00(全2回)		
	対象	訪問先の施設に関わる人	延べ人数	220
	実施団体	アウトリーチ研究会	企画委員会	11
	内容(講師)	①上麻生保育園 伊藤 千賀子(ファゴット)、松下 宏美(クラリネット)、加治 あけみ(ピアノ) ②地域生活支援センターがあでん・ららら 鈴木 千保(ヴァイオリン)、奥田 恭子(ハープ)		

## 岡上

①	実施名称	もっと岡上を知ろう		
	主題	体験学習を通して伝統・文化・食を知る		
	日時(回数)・開設場所	①10月27日 10:00～14:00 ②2月9日 10:00～14:00(全2回) 岡上分館		
	対象	麻生区内在住の方	延べ人数	32
	実施団体	地場産料理体験実行委員会	企画委員会	5
	内容(講師)	禅寺丸柿とふるさとの味～大根アラカルト～(梶 司朗、神奈川県ふるさとの生活技術指導士 山田 美智子) 岡上の遺跡とふるさとの味～古代米で太巻き～(高井 宣昭、神奈川県ふるさとの生活技術指導士 梶 美恵子)		
②	実施名称	岡上の資料から学ぶ歴史		
	主題	岡上に残る古文書から郷土岡上の歴史・文化の継承・振興を図る		
	日時(回数)・開設場所	8月27日～2月3日 14:00～16:00(全6回) 岡上分館		
	対象	関心のある方	延べ人数	179
	実施団体	岡上に親しむ会(郷土誌会)	企画委員会	12

	内容(講師)	岡上地区の五輪塔・宝篋印塔について(郷土史研究家 中西 望介) 天承19年岡上村 検地帳を読む(成蹊大学 教授 池上 裕子) 横浜開港と岡上、殿様の借金、東光院 一件(市民ミュージアム 学芸員 望月 一樹) 村の相互扶助と屋根替え(市民ミュージ アム 学芸員 高橋 典子)		
③	実施名称	発表・展示・交流のつどい		
	主題	岡上地域や岡上分館で実施されている生涯学習の交流		
	日時(回数)・開設場所	3月25日 10:00～14:00 岡上分館		
	対象	関心のある方	延べ人数	80
	実施団体	「発表・展示・交流のつどい」実行委員会	企画委員会	3
	内容(講師)	作品展示・公開講座(企画運営委員会、職員)		

## Ⅳ 2 (1) 市民エンパワーメント研修

### 教文 難民問題を考える

主 題：世界や日本の難民事情を知り、今自身が何ができるかを考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・21	土	難民問題をテーマに、幅広い視点で「世界の中の日本」に目を向け、今何ができるかを考える	オリエンテーション UNHCRの活動、難民問題とは	UNHCR (国連難民高等弁務官)
2	28	土		世界や日本の難民事情、難民支援、活動事例紹介、これからの展望	駐日事務所 広報官 守屋 由紀
3	2・11	土		世界の紛争と開発、難民の定住～人間の安全保障の視点から考える	東京大学大学院 教授 佐藤 安信
4	12	日	関連イベントに参加し、自分自身で感じ、今何ができるかを考える	体験イベント①「よこはま国際フォーラム 2012」に参加する(会場：JICA 横浜)	(助)横浜 YMCA 他
5	18	土		体験イベント②映画上映会参加と施設見学(会場：JICA 地球ひろば)	日本大学大学院 教授 池上 清子 他

●開設場所 教育文化会館 他

●時間帯 主に10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 17人(男12人、女5人)

●延べ人数 46人

### 大師 よみきかせをはじめよう

主 題：よみきかせボランティア入門研修

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9・1	木	「よみきかせ」よむだけではないの?	「よみきかせ」の基本・考え方・絵本の選び方を学ぶ	JPIC 読書アドバイザー 児玉 ひろ美
2	8	木	「おはなし会」ってどうするの?	読むだけではない「おはなし会」の流れやこれからの活動のヒントを学ぶ	
3	15	木	「紙芝居」と「よみきかせ」とは違うの?	「紙芝居」と「よみきかせ」の違い、それぞれのよさを学び、題材選びの幅を広げる	紙芝居文化推進協議会 本多 千賀子
4	22	木	声に出して読んでみたら...	「よみきかせ」の実演と受講者同士の相互学習と講師講評	児玉 ひろ美
5	29	木	「おはなし会」を体験してみよう	現在プラザ大師で活動しているボランティアグループによるおはなし会の実演	よみきかせボランティアグループおおきな木 絵本の会「あいあい」
6	10・6	木	「おはなし会」をつくってみよう	おはなし会を組み立ててみる 今後の活動について	職員

●開設場所 大師分館

●時間帯 13:30～15:30

●対象 よみきかせに興味がある方

●参加者数 23人(男0人、女23人)

●延べ人数 111人

### 田島 いざという時のための防災講座

主 題：防災の知識を身につけ、地域のために活かす

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2・10	金	東日本大震災を体験し、私たちの地域の防災について改めて考える	家庭と地域を守る防災	防災ネットワークプラン代表 井上 浩一
2	17	金		被災報告から見る減災	
3	24	金		調理(非常食をおいしく食べる)	管理栄養士 田邊 弘子
4	3・2	金		施設見学(本所防災館)	施設職員

5	9	金	地域を活かす防災プラン	川崎ボランティアネットワーク 植山 利昭
6	16	金	「いざ」という時のために	

- 開設場所 田島分館 他
- 時間帯 10:00～12:00
- 対象 関心のある方
- 参加者数 16人(男2人、女14人)
- 延べ人数 70人

### 幸 ボランティアメイク入門講座

主 題：メイクを通して笑顔で溢れる町を目指そう

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・28	金	高齢で思うように手が動かさないとか、障がいを抱えているなど様々な理由で自分でメイクをすることが難しい人の「嬉しい」感情を引き出すためのメイク術を学び、実践につなげる	オリエンテーション/自己紹介 外観(メイク)と心のつながり	REIKO KAZKI 専属講師 西奈 まるか
2	11・4	金		メイク実習① 他人へのはじめての接し方を学ぶ	(株)ファンケルカスタマーサービス部人材開発G 川口 幸子
3	11	金		メイク実習② マッサージとスキンケアの仕方を学ぶ	
4	25	金		メイク実習③ 世代別ポイントメイクアップ法を学ぶ	
5	12・2	金		ボランティア体験(施設訪問) まとめ	職員 川口 幸子

- 開設場所 幸市民館 他
- 時間帯 10:00～12:00
- 対象 関心のある方
- 参加者数 17人(男0人、女17人)
- 延べ人数 65人

### 日吉 ～子ども・本・人をつなぐ～日吉ぶっくぶっくクラブ読書ボランティア入門

主 題：子どもと本、人をつなぐボランティアの育成

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・27	木	子どもの読書活動を支える読書ボランティアのさまざまな役割について知り、子どもにとって魅力ある場づくりや読書の魅力を伝えるための様々な手法について学び、ボランティア活動を始める足がかりをつくる。	【公開講座】現代子どもの本事情 ～本を読みなさいと子どもに言う前に～	児童文学評論家 赤木 かん子
2	11・9	水		いっしょに読もう、かがくの本 ～簡単にできる科学遊びや、本の紹介～	科学読物研究会 中川 僚子
3	17	木		プロのパフォーマンスを体感しよう 「人形劇、パネルシアターの魅力」	日本ウニマ(国際人形劇連盟日本センター) 幹事 和気 瑞江
4	24	木		お話の世界を語りで聞く～語りの魅力と、読書ボランティアの役割～	NPO 法人全日本語りネットワーク 理事長 佐藤 涼子
5	12・1	木		語り合おう 私の好きな本・遊び体験 まとめ	職員

- 開設場所 日吉分館
- 時間帯 10:00～12:00
- 対象 関心のある方
- 参加者数 31人(男1人、女30人)
- 延べ人数 183人(うち公開講座63人)
- 保育内容 第1回目のみ保育あり 2歳以上
- 保育参加者数 2人(男1人、女1人)
- 保育者 保育ボランティアぽっぼ

### 中原 保育ボランティア入門講座

主 題：地域で支えあう子育てを共に考え、活動に取り組むために

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・20	金	川崎市の市民館保育の歴史・活動を知る	アイスブレイク 川崎市の市民館保育の始まりと現在～市民館保育が大切にしていること～	宮前市民館 社会教育主事 中村 康人
2	27	金	保育ボランティアとして知っておきたいこと	【健康面】子どもを預かる際の心構え 乳幼児の健康・怪我・衛生の知識と対応	中原区保健福祉センター 地域保健福祉課 眞川 幸治
3	2・3	金		【子どもの発達と現代の子育て環境】1歳半～5歳の子どもの心と体、脳の発達	子どもの文化学校 講師 佐藤 佳代子

4	8 / 28		保育ボランティア活動 の実際を知る	市民館保育活動紹介・見学 1回以上を選択	保育ボランティアグループ どんぐりの会、にじの会、 ぼかぼか
5	3・ 2	金	保育の場をつくるため に	これからボランティアを始める皆さんへ ・活動の中で思うこと・遊びのスキル	元保育園長 吉葉 清子 元保育士 石田 幸子
6		9 金	学習で得たことを話し 合う	講座を通じて学んだこと・感想・これからの活動 について	吉葉 清子 石田 幸子 保育ボランティア 石川 恵里子 保育ボランティア 笠原 達子

- 開設場所 中原市民館 ●時間帯 10:00～12:00  
●対象 関心のある方 ●参加者数 21人(男0人、女21人) ●延べ人数 84人

## 高津

主 題：親の期待と子どもの本音

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・ 1	土	学習者同市お互いを 知り合う	話し合い 「私」子ども観を見直そう	参画はぐくみ工房 代表 竹迫 和代
2	8	土	「子どもの権利」につ いて学ぶ	講演 地域活動に参加する子どもたち	ルポライター 北村 年子
3	13	木		講演 自宅に帰らない子どもたち	NPO 法人 bond プロジェク ト代表 橋 ジュン
4	20	木		講演 発達障がいを知っていますか?	川崎西部地域医療センター 武居 光
5	11・ 2	水		講演 ～J・POPに寄せて～	白梅学園大学 教授 長谷川 俊雄
6	10	木		振り返り、お互いの思 いを共有する	話し合い 「私」の思春期を思い出そう
7	19	土	「子どもの権利」につ いて学ぶ	講演 ～性教育のススメ～	Baby's・アイ母乳育児相談室 助産師 中村 明子
8	24	木	自分たちが地域の子 どものためにできるこ とは何かについて考え る	講演 もっと信頼して、子どもの力は無限大	共育ひろば 主宰 牧岡 秀夫
9	12・ 3	土		話し合い ～これから私たちにできることは?～	竹迫 和代

- 開設場所 高津市民館 他 ●時間帯 主に10:00～12:00  
●対象 関心のある方 ●参加者数 45人(男2人、女43人) ●延べ人数 154人

## 橘 水と緑の橘

主 題：たちばなナチュラルリストになろう！

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9・ 27	火	オリエンテーション	国内の里山・里川・里地活動をふりかえり、橘地 区での実践の課題を考える	宮前区・水沢森人の会 水野 憲一
2	10・ 4	火	問題意識の共有 各自のテーマ設定	参加者同士問題意識を共有し、この講座で自分 が学ぶテーマを考える	参画はぐくみ工房 代表 竹迫 和代 社団法人川崎市公園緑地協会 野牛 雪子
3	11	火	川に親しみ楽しむ活 動を知る	川をめぐる活動の現状と課題、課題解決に向け た市民活動を知る	矢上川で遊ぶ会 庄司 佳子
4	25	火	農に親しみ楽しむ活 動を知る	橘地区の農をめぐる活動の現状と課題、課題解 決に向けた市民活動を知る	たちばな農のあるまちづくり 推進会議 実行委員長 仲村 美津子

5	11・ 1	火	緑地に親しみ楽しむ活動を知る	橘地区の緑地をめぐる活動の現状と課題、課題解決に向けた市民活動を知る	久末緑地まゆみの会 山口 恭弘
6	8	火	講座のふりかえり	講座全体をふりかえり、参加者それぞれが何を感じ、考えたかを出し合う。	竹迫 和代

- 開設場所 橘分館 他
- 時間帯 14:00～16:00
- 対象 関心のある方
- 参加者数 7人(男2人、女5人)
- 延べ人数 32人

## 宮前 市民エンパワーメント養成講座

主 題：自発的活動を学ぶ

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・ 24	火	はじめまして	オリエンテーション 相互理解について学ぶ	i & iコミュニケーション・ラボ 森山 貴代
2	31	火	市民による市民のための自発的活動ってなんだろう	自発的活動について学ぶ	(公財)かわさき市民活動センター 三星 とく子 カンガルー宮前子育てネットワーク 西山 香菜子
3	2・ 7	火		実際にボランティア活動をしている人や団体に話を聞く	LET'S 国際ボランティア交流会 小倉 敬子 みやまえ・文庫グループ 伊藤 千代子
4	21	火		おやじの会「しらはた 21」 三村 嶺夫 ルアナ・ココアルア 林 いそよ	
5	28	火	これからの活動に向けて考える	講座を通して感じたことを発表しあう	職員
6	3・ 2	金	活動に向けて練習しよう	フラダンスを活用したボランティア活動を実際に体験し、自らに取り込む	林 いそよ フラ・ラウレア 岡崎 弘子
7	8	木			
8	11	日	ボランティア活動 はじめの一歩	ボランティア活動でフラダンスを通して障がいを持つ方と交流する	

- 開設場所 宮前市民館
- 時間帯 10:00～12:00
- 対象 宮前区在住・在勤・在学で関心のある方
- 参加者数 26人(男2人、女24人)
- 延べ人数 96人
- 保育内容 自由あそび
- 保育参加者数 7人(男1人、女6人)
- 保育者 宮前市民館保育ボランティア

## 宮前 中学生・高校生ボランティア講座「ボランティアって!？」

主 題：ボランティアについての理解を深め、活動へのきっかけとする

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7・ 26	火	ボランティア活動に関する理解を深める	オリエンテーション(自己紹介) ボランティアについて	(公財)かわさき市民活動センター 三星 とく子
2	26	火		私にとってのボランティアとは ～なぜコスプレなのか～	NPO 法人 コス援護会 理事長 園田 明日香
3	27	水		視覚障・盲導犬協会について 視覚障がい者の手引き(誘導)	日本盲導犬協会 デモンストレーター 盲導犬ユーザー
4	27	水		普通救命講習	宮前消防署 職員
5	28	木		人がボランティアをすることについて	日本女子大学 教授 田中 雅文
6	28	木		平成20年度受講生の活動について 振り返り	助言者 文化魂メンバー 職員

- 開設場所 宮前市民館 他
- 時間帯 10:00～12:00 13:00～15:00
- 対象 市内在住の中学生・高校生
- 参加者数 19人(男2人、女17人)
- 延べ人数 59人

### 菅生 保育ボランティア入門講座

主 題：子どもと楽しい出会いが待っています

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	4・14	木	講座のねらいを理解する	オリエンテーション・自己紹介	保育ボランティア 職員
2	28	木	市民館保育の意義と子どもへの理解を深める	親にとって、子どもにとって市民館保育はどんな意味があるのかを考える	つくしんこ 主宰 文 多恵
3	5・12	木		地域の子育て支援施設としての保育園を見学し、集団の中での子どもを知る	南菅生保育園 園長 津覇 洋子
4	26	木		ボランティアとして子どもたちとのかかわり方考える	文 多恵
5	6・9	木	これからの活動を考える	秋の実習に向けての話し合い	職員
6	12・15	木	実習をふりかえり今後の活動につなげる	実習で感じたこと、気づいたことを話し合い、今後の保育に活かす	文 多恵

- 開設場所 菅生分館
- 時間帯 10:00～12:00
- 対象 関心のある方
- 参加者数 9人(男0人、女9人)
- 延べ人数 41人

### 菅生 学習支援ボランティア入門講座

主 題：菅生地域の小中学校での学習支援を知ろう

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・1	土	学習支援とは何か	市民が学校に関わる意義・全国の事例に学ぶ	日本大学 教授 佐藤 晴雄
2	15	土	菅生中学校の事例に学ぶ	ボランティアによる放課後、英語・数学の学習支援「プラス1」を知る	菅生中学校 校長 松井 隆夫 菅生中学校区地域教育会議 委員 学習ボランティア
3	29	土	稗原小学校の事例に学ぶ	算数の授業中に実施している掛け算九九「算数名人」に学ぶ	稗原小学校 校長 岡部 養一 菅生中学校区地域教育会議 委員 学習ボランティア
4	11・12	土	これまでを振り返って	市民として地域の子どもたちのためにできることを考える	菅生中学校地域教育会議委員 職員
5	26	土	菅生小学校の事例に学ぶ	算数の授業支援(1～3年生)の「ふれあい活動」に学ぶ	菅生小学校 校長 柴寄 淳 菅生中学校区地域教育会議 委員 学習ボランティア
6	12・10	土	市内の先進事例に学ぶ	コミュニティスクールとして保護者と協働で進める上丸子小学校の事例に学ぶ	上丸子小学校 校長 岩間 章
7	17	土	「かくボラ」カフェ	子どもの頃、マイブーム、気になる子ども、希望ボランティア像の意見交換	企画はぐくみ工房 代表 竹迫 和代

- 開設場所 菅生分館
- 時間帯 14:00～16:00
- 対象 関心のある方
- 参加者数 27人(男8人、女19人)
- 延べ人数 102人

## 多摩 やってみよう！ボランティア

主 題：知的障がいへの理解を深めてボランティアにチャレンジしよう

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12・15	木	知的障がいについて理解を深め、地域の中での支援について考える	オリエンテーション ～ボランティアとは何かを学ぶ～	(公財)かわさき市民活動センター 職員 福森 義之
2	1・13	金		理解を深めるために① ～障がいについて学ぶ～	NPO 法人わになろう会 代表 新井 靖子
3	20	金		理解を深めるために② ～障がい者の生活について学ぶ～	明治大学 教授 小林 繁
4	26	木		理解を深めるために③ ～青年教室について学ぶ～	職員 青年教室ボランティア
5	28	土		青年教室でのボランティア体験	福森 義之
6	2・9	木	講座の振り返り	学んだことについて話し合い、活動について考える	

●開設場所 多摩市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある方

●7人(男2人、女5人)

●延べ人数 18人

## 多摩 読み聞かせボランティア講座～絵本の魅力を子どもたちに～

主 題：子どもの想像力を養い、親子のあたたかい絆をつくる絵本の魅力を伝えよう

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2・3	金	図書館や地域でのおはなし会に参加し、読み聞かせのボランティアとして活動していくために、基本的な知識を深め、技能を習得するとともに、参加者同士で交流し、コミュニケーションを図る	①絵本の読み聞かせボランティアとは？ ②子どもと絵本の出会い	幸えほんの会 代表 留目 知春
2	10	金		①絵本の魅力について ②いろいろな絵本を楽しもう	日本親子読書センター 副代表 代田 道子 読みきかせボランティア MENDORI 多摩図書館 職員
3	17	金		絵本の選び方・読み方 Part1	
4	24	金		①絵本の選び方・読み方 Part2 ②地域の活動を知る ③おはなし会をするために必要なこと	
5	3・2	金		ワークショップ Part1 ～実際におはなしを読んでみよう～	
6	9	金		講座の振り返りと今後の活動について考える	①ワークショップ Part2 ②多摩区絵本の会について ③まとめ 今後の活動にむけて

●開設場所 多摩市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 読み聞かせに関心のある方

●参加者数 19人(男1人、女18人)

●延べ人数 104人

## 麻生 ボランティアはじめての一步～障がい者サポートボランティア入門～

主 題：障がい者への理解を深め、麻生青年教室の充実と発展をはかる

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・4	火	ボランティアを始めたい人を対象に、知的・発達障がい者への理解を深め、麻生青年教室でボランティアとして活動するための知識を学び、活動の充実とさらなる発展を図る	ボランティアとは何か？	共育ひろば 主宰 牧岡 英夫
2	11	火		麻生養護学校を見学～生徒とスタッフの日常を知る	県立麻生養護学校 教諭 岡安 玲
3	16	日		麻生青年教室体験～黒川でおいもほり	ボランティアスタッフ 職員
4	25	火		障がい者通所施設「しらかし園」を見学～青年の日常生活を知る	しらかし園 施設長 青砥 利幸
5	11・1	火		川崎の青年教室を知る	明治大学 教授 小林 繁
6	8	火		障がいを理解する～青年と接するとき気を付けること	柿Pキャラバン隊(県立麻生養護学校卒業生保護者)

●開設場所 麻生市民館 他

●時間帯 ①⑤ 13:30～15:30、②④⑥ 10:00～12:00、③ 10:00～15:00

●対象 象 ボランティアに関心のある人 ●参加者数 13人(男5人、女8人)

●延べ人数 47人

## 岡上 岡上の図書館(学校) ボランティアって!?

主 題：図書ボランティアの役割や活動を知りボランティア活動を目指す

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2・18	土	これから図書ボランティアとして活動してみたい方や現在かかわっている方にボランティアの役割や活動を知ってもらう	オリエンテーション 岡上の開放型学校図書館の見学	職員 岡上小図書館ボランティア
2	25	土		地域の図書館として	前岡上小学校 校長 栗田 博美
3	3・4	日		図書ボランティアの活動と手法	おはなしたまてばこ 徳丸 邦子 渡邊 由紀江
4	10	土		図書ボランティアの手法を体験してみよう	おはなしたまてばこスタッフ
5	17	土		地域の力となるために 学習を振り返る	川崎の図書館ともの会 事務局 堀川 万紀子 職員

●開設場所 岡上分館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 象 関心のある方

●10人(男0人、女10人)

●延べ人数 35人

## IV 2 (2) PTA 活動研修

館名	部会	日時・内容	参加者数	講師
教育文化会館	成人	5月12日(木) 午前 PTA 家庭教育学級説明会	36	(有)コミュニティサポートネット 職員 齋藤 千恵
		5月20日(金) 午前 PTA家庭教育学級・講座の企画運営について	60	
		2月21日(火) 午前 PTA 家庭教育学級報告会	37	
	広報	5月17日(火) 午前 広報誌の役割	58	日本機関紙協会神奈川県本部 理事 長谷川 径弘
		5月26日(木) 午後 広報誌の作成	55	
	校外	6月10日(金) 午前 子どもの現状と対応	59	川崎警察署 小巻 達也
全体会	6月25日(土) 午後 子どもの権利「みんな昔は子どもだった」	174	藤崎小学校 校長 田中 真喜男	
幸市民館	成人	5月17日(火) 午前 成人委員の活動の進め方	36	(有)コミュニティサポートネット 齋藤 千恵
		10月25日(火) 午前 活動の課題・情報交換	34	社会教育主事 西山 和美
		3月2日(金) 午前 PTA 家庭教育学級報告会	40	(有)コミュニティサポートネット 齋藤 千恵
	広報	5月13日(金) 午前 広報委員の活動の進め方	44	マイタウン 21 編集長 岩倉 宏司
		5月27日(金) 午前 広報誌づくりの進め方	40	
		10月7日(金) 午前 活動の課題・情報交換	30	社会教育主事 中村 高明
	校外	5月31日(火) 午前 活動の課題・情報交換 こども110番の活動から	34	市民・こども局青少年育成課
		6月7日(火) 午前 校外委員の活動の進め方	41	(有)コミュニティサポートネット 齋藤 千恵
	学年・学級	6月10日(金) 午前 学年・学級委員の活動の進め方	48	社会教育主事 小柳 俊子
		10月4日(火) 午前 活動の課題・情報交換	33	
	三役	6月17日(金) 午前 活動の進め方 情報交換・前年度の課題から	34	元社会教育指導員 三星 とく子
	中原市民館	学年学級部会 (小・聾学校)	5月26日(木) 10:00～12:00 これからの活動のために	41
2月24日(金) 10:00～12:00 活動をふりかえって			34	
学年学級部会 (中学校)		5月26日(木) 10:00～12:00 これからの活動のために	21	全国PTA問題研究会 竹内 啓子
		2月24日(金) 10:00～12:00 活動をふりかえって	18	
校外部会 (小・中・聾学校)		5月26日(木) 10:00～12:00 これからの活動のために	51	元社会教育指導員 仲村 美津子
		10月20日(木) 10:00～12:00 こどもを守るために	51	中原警察署スクールサポーター 小川 照夫
広報部会 (小・中・聾学校)		4月28日(木) 10:00～12:00 活動の基礎知識・広報紙づくり①	63	日本機関紙協会神奈川県本部 理事 長谷川 径弘
		5月26日(木) 9:30～11:30 広報紙づくり②	57	
		10月20日(木) 9:30～11:30 作ってみての感想・情報交換	54	

中原市民館	成人教育部会 (小・聾学校)	4月28日(木) 10:00～12:00	PTA 家庭教育学級説明会	38	社会教育主事 青山 真理子
		6月16日(木) 10:00～12:00	PTA 家庭教育学級相談会	33	
		2月24日(金) 10:00～12:00	活動をふりかえって	32	
	成人教育部会 (中学校)	4月28日(木) 10:00～12:00	これからの活動のために	16	社会教育主事 吉田 恵子
役員研修会 (小・中・聾学校)	6月30日(木) 10:00～12:00	よりよいPTA 活動のために	67	ERIC 国際理解教育センター 研究員 福田 紀子	
高津市民館	成人	5月19日(木)・9月15日(木) 午前	成人教育の目的と活動	86	(有)コミュニティサポートネット 斎藤 千恵
	広報	5月26日(木)・9月8日(木) 午前	広報紙の編集の仕方	87	社会教育主事 小柳 俊子
	校外	5月12日(木) 午前	校外委員会の目的と活動	46	社会教育主事 豊田 一郎
	学年学級	6月1日(水) 午前 中学校 6月9日(木) 午前 小学校	効果的な話し合いと情報交換で活動を活性化 化する	17 31	社会教育主事 中村 康人 元社会教育指導員 鈴木 のり子
	役員	6月13日(月) 午前 ①PTA活動の今日的意義と課題 ②私の役員体験から学んだこと		43	放送大学准教授 岡崎 友典 元高津区PTA協議会副会長 大内 久美子
	テーマ別研修	①6月23日(木) 午前	思春期の子どもの成長と健康管理	44	総合教育センター指導主事 後藤 美智子
		②7月23日(土) 午前	地域での市民の防犯活動で子どもを守る	45	NPO 法人防犯ネットワーク 北爪 正樹
		③12月3日(土) 午前	食育の大切さ～子どもの健やかな成長の ために	42	(社)栄養改善普及会 粟生 美世
	成人	5月19日(木) 午前	学校や地域での活動と役割について ～情報交換(小学校)	42	社会教育主事 中村 康人
5月26日(木) 午前		学校や地域での活動と役割について ～情報交換(中学校)	42	社会教育主事 島根 亘世	
9月8日(木) 午前		前半の活動の振り返りと情報交換(小学校)	41	社会教育主事 中村 康人	
9月13日(火) 午前		前半の活動の振り返りと情報交換(中学校)	14	社会教育主事 島根 亘世	
2月23日(木) 午前		報告会	26		
広報	6月2日(木) 午前	広報紙で取り上げるべき課題とは何か	59	日本機関紙協会神奈川県本部 理事 長谷川 径弘	
	6月9日(木) 午前	魅力ある紙面の作り方	58		
	9月15日(木) 午前	作成した広報誌を持ち寄り、情報交換	56		
校外	5月24日(火) 午前	安全安心のまちづくり(小学校)	42	くらし安全指導員 奥澤 和加子 社会教育主事 豊田 一郎	
	6月14日(火) 午前	安心・安全のまちづくり(中学校)	11	NPO 情報セキュリティフォーラム 社会教育主事 廣瀬 由美 西山 和美	
	10月4日(火) 午前	活動の振り返りと情報交換(中学校)	12	社会教育主事 西山 和美	
	10月6日(木) 午前	活動の振り返りと情報交換(小学校)	38	社会教育主事 中村 康人	
役員会	6月7日(火) 午前	青少年に向き合うことについて 家庭と学校とPTA が子どものために出ること とは	59	全国PTA問題研究会 事務局 味岡 尚子	

宮前市民館	学年学級	5月17日(火) 午前 学校や地域での活動と役割について ～情報交換(小学校)	42	社会教育主事	小柳 俊子
		5月31日(火) 午前 学校や地域での活動と役割について ～情報交換(中学校)	27	社会教育主事	中村 康人
		9月22日(木) 午前 活動の振り返りと情報交換(中学校)	20	社会教育主事	中村 康人
		9月27日(火) 午前 活動の振り返りと情報交換(小学校)	41	社会教育主事	小柳 俊子
多摩市民館	成人	5月10日(火) 9:30～11:30 成人委員の役割と活動について (中学校)	17	社会教育主事	夏井 美幸
		5月13日(金) 9:30～11:30 成人委員の役割と活動について (小学校)	33		
	校外	5月17日(火) 9:30～11:30 校外委員の役割と活動について (小・中学校)	35		職員
	広報	5月18日(水) 9:30～11:30 広報委員の役割と活動について (中学校)	18	(株)エリアブレイン 取締役社長	岩倉 宏司
		5月19日(木) 12:30～14:30 広報紙をつくろう(中学校)	18		
		5月19日(木) 9:30～11:30 広報委員の役割と活動について (小学校)	32		
		5月20日(金) 9:30～11:30 広報紙を作ろう(小学校)	33		
	学年学級	5月24日(火) 9:30～11:30 上手な話し合いの進め方を学ぼう (小・中学校)	51	社会教育主事	中村 高明
麻生市民館	成人	4月26日(火) 午前 PTA 家庭教育学級説明会	69		職員
		5月10日(火) 午前 成人委員会の目的と役割	64	元麻生区 PTA 協議会役員	2名
		9月27日(火) 午前 PTA 家庭教育学級情報交換会	43		職員
		3月6日(火) 午前 PTA 家庭教育学級報告会	44		職員
	広報	5月10日(火) 午前 広報の目的と役割	82	マイタウン 21 編集長	岩倉 宏司
	校外	5月24日(火) 午前 学校や地域での役割を考える	73	麻生警察署 警部補	渡辺 啓
	学年	5月19日(木) 小学校 午前 学年委員の活動と役割	51	社会教育主事	中村 高明
		5月20日(金) 中学校 午前 学級集会・学年集会の運営について	24	元区P 運営役員	三上 由加利

## Ⅳ 2 (3) 生涯学習交流集会

### 川崎区生涯学習交流集会

日時	3月10日(土)	9:30～12:00	会場	教育文化会館	参加者	21人
テーマ	「市民協働」「市民自主」と生涯学習					
内容	①基調講演「市民の自主的活動と生涯学習 ～学び、気づき、つながる」 (講師：法政大学教授 山田 泉) ②平成23年度市民自主学級・市民自主企画事業の各実施団体による活動報告 ③講師講評・意見交換					

### 幸区生涯学習交流集会 (市民館・分館って、楽しいかも。)

日時	3月10日(土)	14:00～16:00	会場	幸市民館	参加者	70人
テーマ	聴いて、話して、つながって					
内容	学級・講座の参加者等による報告会と縁日形式による市民同士の交流会 ファシリテーター：NPO法人演劇百貨店 店長 柏木 陽 事例報告：男女平等推進学習の参加者、市民エンパワーメント研修の参加者、市民自主学級・市民自主企画事業の実施団体 他 共催：幸市民館運営審議会					

### 中原区生涯学習交流集会

日時	3月17日(土)	13:30～16:30	会場	中原市民館	参加者	27人
テーマ	メイドイン中原					
内容	中原市民館を中心に活動している団体・サークルによる活動報告 ○平成23年度市民自主学級・自主企画事業報告会(10団体) 講演「生涯学習でつくる地域の輪」(講師：おやじの会「いたか」世話人 大下勝巳) ○サークル等パネル展示					

### 高津区生涯学習交流集会

日時	1月22日(日)	13:00～16:30	会場	高津市民館	参加者	35人
テーマ	市民自主学級・市民自主企画事業報告会・説明会					
内容	平成23年度の学級・事業報告を通して、地域課題解決に向けた取り組みについて意見交換し、平成24年度の企画提案に向けた説明会を実施					
日時	1月25日(水)～2月6日(月)	8:30～21:00	会場	高津市民館	参加者	12団体
テーマ	グループ活動紹介展					
内容	高津区や市民館で活動する団体の活動紹介や市民自主学級等の事業報告の展示					
日時	1月28日(土)	10:00～12:00	会場	高津市民館	参加者	45人
テーマ	グループ室連絡会					
内容	グループ室利用団体同士の情報交換や交流促進、市民の生涯学習活動の活性化					
日時	3月1日(木)	13:00～16:00	会場	高津市民館	参加者	24人
テーマ	料理室利用団体一斉清掃交流会・棚抽選会					
内容	料理室利用団体の一斉清掃と情報交換や交流促進、棚の抽選会					

日 時	3月12日(月)	10:00～12:00	会場	高津市民館	参加者	100人
テーマ	グループロッカー室ロッカー、棚・実習室棚使用団体交流会・抽選会					
内 容	利用団体の情報交換や交流促進、ロッカー・棚の抽選会					

### 宮前区生涯学習交流集会

日 時	2月19日(日)	10:00～16:00	会場	宮前市民館	参加者	400人
テーマ	大人の文化祭 in みやまえ					
内 容	<p>午前の部            特別講演1 地域落語会            出演 古今亭 駒次(社団法人 落語協会)            春風亭 昇吉(公益法人 落語芸術協会)</p> <p>特別講演2 地域のキーマンによる対談            キーマン 大下 勝巳(おやじの会「いたか」世話人、元宮前区長)            齊藤 ゆか(聖徳大学准教授)</p> <p>テーマ 居場所づくり、生き甲斐づくり、地域づくり</p> <p>午後の部            ポスターセッション 区内で活動しているグループ 22 団体のポスター展示と活動案内            一日体験教室 6 団体</p>					

### 多摩区生涯学習交流集会 たま学びのフェア 2012

日 時	3月17日(土)・3月18日(日)	10:00～16:00	会場	多摩市民館	参加者	2500人
テーマ	出合い・ふれあい・学び合い					
内 容	<p>市民館利用団体を中心に多摩区内の生涯学習関連団体が参加し、団体相互の交流を深めるとともに、何か始めたいと思っている市民向けに体験プログラムを提供し生涯学習のきっかけ作りへと結びつけている</p> <p>また、「三大学連携フェア」による体験型ブースの設置や講演会を実施している</p> <p>個人参加のギャラリー部門「ギャラリーたまゆら」も開催し、60点以上の作品を展示している</p> <p>実施団体：たま学びのフェア実行委員会            参加団体：33 団体</p>					

### 麻生区生涯学習交流集会

日 時	2月11日(土)	13:30～16:30	会場	麻生市民館	参加者	55人
テーマ	麻生市民館、市民提案の講座の「つまみぐい」					
内 容	<p>市民自主学級、市民自主企画事業の1年間の内容を各グループに報告してもらおう。また、講座の内容を実践的に紹介してもらい、各講座をつまみぐいの的に体験し、来場者に市民館の講座や市民提案型の講座に興味を持ってもらうようにする。手話のボランティアグループにも発表をもらい、会場を盛り上げ、また市民館との絆をより強める</p> <p>講師：山澤 和子(日本女子大学助教)</p>					

### 岡上分館生涯学習交流集会

日 時	3月3日(土)	13:30～15:30	会場	岡上分館	参加者	9人
テーマ	一年間の岡上分館での学びの内容を展示発表し、振り返りを行いお互いの交流を深める					
内 容	<p>市民自主学級・市民自主企画事業の報告会</p> <p>講師講評、意見交換 コメンテーター 和光大学准教授 岩本 陽児</p>					

## Ⅳ 2 (4) 自主グループ講師派遣

実施機関	グループ名	代表者	活動場所	学習内容	講師	指導内容
中原市民館	ひまわり	村上 由規子	セレサ川崎 中原支店	身近にある材料を使って 手軽にできる工作教室	久保田 雅人	ものづくり指導
			小杉こども文化 センター	子どもの個性と表現力を 引き出す	大槻 達夫	創作・演技指導
	りんごきっず	平川 栄里	宮内こども文化 センター	生演奏にふれ、音楽を 表現することの楽しさを 味わう	横井 文恵	演奏指導
				親子体操	青木 泰代	体操指導 他
高津市民館	TMC ～たかつママ コミュニティ～	津田 昌希	二子こども文化 センター 他	リズムリトミック	牧谷 泰子	リトミック指導
				食育を学ぼう	水谷 さとみ	和食料理の基本 を学ぶ
多摩市民館	まんまの会	浅田 美鈴	稲田助産院 集会室	福島原発による放射能 汚染での子どもの外遊 びの危険性及び食べ物 への影響について	山田 征	原発の危険性について
橋	橋シニアの会	森 國昭	橋分館	枯れるように死にたい～ 老衰死ができないわけ	田中 奈保美	高齢者の終末期 の現状

### IV 3 表現・舞台活動支援事業

教育文化会館 表現・舞台活動支援事業		実施団体	つくコン9 実行委員会	
テーマ	つくろうよコンサート vol.9			
①練習	日時	2月4日(土) 13:00～18:00、2月5日(日) 10:00～12:30 全2回		
	会場	教育文化会館 大ホール	参加者数	延 439人
	内容	吹奏楽の経験がありながら卒業・就職や結婚・子育て等さまざまな理由により演奏・発表の機会から遠ざかってしまっている方、或いは、学校の部活動や地域の市民楽団等で活動しつつ、より多様な活動と出会いの場を求めている方を対象として、身近で気軽に参加できる演奏・発表および交流の機会を設ける。 合同練習は前日午後および当日午前中のリハーサルのみで、参加しやすい形態とする。 指揮者 鈴木 英史(作曲家)		
②発表	日時	2月5日(日) 14:00～16:00		
	会場	教育文化会館 大ホール	参加者数	763人
	内容	指揮者 鈴木 英史(作曲家) 演奏 つくろうよコンサートのための200名の吹奏楽団 司会 西野 宏  曲目 【第1部】 1 ファンファーレ レジェンド・ワン 2 サンライズマーチ 3 「メリー・ウイドウ」セレクション 4 アルメニアンダンス パートI 【第2部】 5 魔法にかけられて 6 坂本九コレクション 7 うみ 8 ふるさと 9 パイレーツ・オブ・カリビアン・メドレー アンコール ディープ・パープルメドレー  後援 「音楽のまち・かわさき」推進協議会 協力 川崎吹奏楽連盟 参加者数内訳 出演者225人 スタッフ18人 来場者520人		

中原市民館 表現・舞台活動支援事業		実施団体	なかはらアクトストリート実行委員会	
テーマ	なかはらアクトストリート2012			
②発表	日時	2月18日(土) 11:00～17:30		
	会場	中原市民館 多目的ホール 他	参加者数	約1,000人
	内容	中原市民館を様々な表現がクロス(交差)する「ストリート」に見立て、観客参加型のコンサートやワークショップを通じて、文化の振興、市民同士の交流、活気ある地域づくりを促進する。 (1) 多目的ホール等での演奏・演技の発表 和太鼓、キッズダンス、和楽器演奏、邦楽ポップス、インド古典舞踊、ミュージカル、オペラ、朗読劇、弾き語り、唱歌、手話コーラスほか (2) 会議室等での参加型ワークショップの開催 折り紙、ステンド画、和楽器演奏 参加者内訳 出演者約100人(14団体2個人)、実行委員17人、当日スタッフ3人、来場者約1,000人		

<b>多摩市民館 表現・舞台活動支援事業 (1)</b>		実施団体	表現・舞台活動支援事業実行委員会	
テーマ	表現ワークショップ／クラウンゆかいな仲間たち VOL.2			
①講座 (一般向け)	日時	10月5日(水)～12月14日(水) 全8回		
	会場	多摩市民館 体育室	参加者数	16人
	内容	クラウンのパフォーマンスの技術を身につけ、その演技の練習と舞台発表用のプログラムを作り、「ちっちゃい演劇フェスティバル」で発表する。		
②発表	日時	12月18日(日)		
	会場	多摩市民館 大会議室	参加者数	12人
	内容	メイクをし、ジャグリングやパントマイムを折りこんだプログラムの発表。		

<b>多摩市民館 表現・舞台活動支援事業 (2)</b>		実施団体	表現・舞台活動支援事業実行委員会	
テーマ	ちっちゃい演劇フェスティバル VOL.3 ～かえる～			
①発表	日時	12月18日(日)		
	会場	多摩市民館 大会議室	参加者数	180人
	内容	地域で演劇を中心に表現活動をしているグループの発表と交流の場として開催し、地域で気軽に演劇に親しむ機会を提供した。 参加団体:クラウン☆ゆかいな仲間たち、キッズジャズダンス、語りと音楽“シリウス”、グループ“なごみ”、演劇しよっぷ☆南武線、Meruci、朗読の会 りんどう、演劇ぼけっとたま <sup>2</sup> 、猫と金魚、N&R		

<b>麻生市民館 表現・舞台活動支援事業</b>		実施団体	あさおサウンド&ヴィジョン	
テーマ	あさお SOUND & VISION 2012			
①練習	日時	3月17日(土)		
	会場	麻生市民館 大ホール		
	内容	リハーサル		
②発表	日時	3月18日(日)		
	会場	麻生市民館 大ホール		
	内容	市民の手による、音楽・ダンス・パフォーマンスの総合フェスティバル 運営スタッフ10人、来場者500人 出演団体31団体		

## Ⅳ 4 学習情報提供・学習相談事業

### 中原市民館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の人	開設期間	6月1日(水)～3月28日(水) 毎週水曜 10:00～12:30、13:30～16:00 計40回	
内容	市民の学習と活動を支援や様々な学習情報・市民活動情報を収集・整理し公開・提供。学習についての 情報照会・相談を受け対応する			
相談	生涯学習相談員(学習相談ボランティア)21人が交替により対応		件数	77

### 麻生市民館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の人	開設期間	4月6日(水)～3月28日(水) 10:00～12:00 計38回	
内容	市民の学習と活動を支援。様々な学習や市民活動について情報を提供し、相談を受け対応する			
相談	麻生区地域教育会議、里山フォーラム in 麻生、麻生区文化協会、麻生市民館サークル連絡会、生涯学習相談員のボランティアによる相談対応		件数	71

### 岡上分館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の人	開設期間	4月1日(金)～3月31日(土) 9:00～16:50	
内容	郷土資料閲覧コーナーにおける学習情報提供と日常の学習情報提供と相談			
相談	必要に応じ、郷土誌会会員による相談対応		件数	5

